

清友

発行者

日根野 文三

発行所

大阪市天王寺区清水谷町2-44

大阪府立清水谷高等学校内

社団法人 清友会

同 窓 清友会

TEL.06(6768)4159 FAX.06(6770)5015

<http://www.doso-seiyukai.jp/>

Eメール:seiyukai@carrot.ocn.ne.jp

清水谷はひとつ

—深める絆、次代に繋ぐ—



済美館正面の高等女学校校章

済美館写真	1	前年度の講演要旨	11
会長挨拶・東京支部だより	2	回生だより	12~15
校長挨拶・東海支部だより	3	集う・楽しむ同窓生	16
社団法人清友会解散へ	4	クラブ代表会だより	17・18
平成22年度回生別年会費納入状況		回生代表会だより・海外旅行	18
観劇会、ゴルフ会のお知らせ・卒業生刊行書籍紹介	5	フェスタ清友の案内・役員紹介	19
総会報告	6・7	創立110周年記念事業	20
在校生の活動報告	8	創立110周年記念募金芳名録	21・22
こんにちは先輩!・清友幼稚園だより	9	改修後の済美館	23
公開セミナー案内	10	清友会行事のお知らせ・事務局だより	24

変革と周年事業



会長
日根野 文三
(高22回)

会員の皆様におかれましては、ご盛栄のこととお慶び申し上げます。日頃より清友会に種々のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

本年度は社団法人清友会の変革の年であると共に110周年記念の年でもあります。総会にて重要な議決が有り、周年記念事業のスタートも行われました。

去る6月18日の総会では、社団法人清友会の解散につき皆様の賛同を賜りました。これまで長きに亘り議論を重ね、組織検討委員会の答申も戴き慎重審議の末、理事会としてご提案させていただきましたが、ご理解を賜りました事に感謝申し上げます。今後は、今迄の(公益法人に対する監督官庁の管理等)制約に拘束されないより一層自由・関連な同窓会活動を展開して参る所存でございます。

す。最終的な大阪府の認可を待ち秋口の解散手続きの結了に向けて進んで参ります。残余財産処分につきましては総会決議に従い、在校生支援の為に従い、在校生支援の為に設備・備品等を学校へ寄贈させていただきます。

総会終了後、恒例の懇親会が行われました。本年は110周年記念事業のオープニング事業としても位置付けられており例年の参加者(同窓会・学校代表者)に加えてP・T・A代表の方々にもご参加いただき、三位一体事業のスタートとなりました。

周年記念事業の内容の詳細は別記に譲りますが、主たる事業の済美館改修工事は順調に進み、9月2、3日の文化祭に合わせ、2日午前10時30分よりオープニングセレモニーが行われました。前号の110周年記念特別号に於いてご承知の通り済美館は芸術性の高い歴史的建造物でもありますが、そこへ在校生への利便性や歴史資料室の機能性も付加されより一層有用な清友会の財産と成る事を期待しています。会員の皆様には、済美館見学やフェスタ清友に多数ご来場いただけますようお願い申し上げます。

これまで110周年記念事業に対し、多数の方々から記念募金にご協力を賜りまして深謝いたします。ありがとうございます。この度の工事におきまして、当初予想されなかった追加工事などの発生により資金不足が生じております。会員の皆様の更なる温かいご支援・ご協力を賜りたく、お願い申し上げます。また、今後予想されます。また、今後予想されます。また、今後予想されます。

今回の重要な総会の成立の為に、当日ご臨席下さった多数の方々、準備に關つていただいた皆様、又、本紙編集をして下さいました皆様に厚くお礼申し上げます。ありがとうございます。

東京支部だより

東京支部長
高22回 吉田 順

昨年の東京支部総会で14年間にわたり東京支部を牽引されました中島汎仁様(高10回)からバトンタッチを受け、7代目の東京支部長に選出されました吉田順(高22回)でございます。70年を超える歴史を持つ東京支部の運営を任せられましたことは、大変光栄でありましたが、身が引き締まる思いでもございます。これを機に東京支部役員も一新させて頂きましたので今後ともよろしくお願い致します。

昨年の東京支部総会は、10月16日に、2年続いて「清澄庭園」にて実施することができました。「清澄庭園」は、明治11年に岩崎弥太郎が新しく開園し、現在は東京都が「都指定名勝」として管理運営されている庭園です。支部総会は、庭園内の「大正記念館」を会場として実施しました。利用に際しては半年前に抽選による利用申し込みとなりましたが、今回は4名による抽選の結果、内1名が当選するという幸運に恵まれ実施できました。総会前には「清澄庭園」の入場券をお配りし、庭園散策を楽しんで頂きました。

さて、東京支部総会には、ご来賓として母校前校長の南太一郎先生、恩師の連山豊先生(物理)、織田二郎先生(生物)、本部から会長(社団法人理事長)の日根野文三様(高22回)、東海支部

から支部長の三堀淑様(高6回)をお迎えし盛大に開催されました。南校長からは、母校の近況を楽しくご紹介いただきました。日根野会長からは、「110周年記念事業および法人組織について」という講和を頂きました。また、東海支部の三堀様からは一昨年講演を頂くなど交流を続けており、110周年を記念にスタートした支部相互の交流の歴史とその意義について、さらに東海支部の状況についてお話をいただきました。

平成22年度東京支部の事業報告、会計報告、役員改選など総会議事は無事終了し、引き続き本部からお越し頂いた岡本和子副会長様(本科43回)の乾杯のご発声で懇親に入りしました。懇親会の中で、東京支部の役員の中で、中心である高32回生が中心となってお呼びした恩師の連山豊先生、織田二郎先生から懐かしい清水谷高校時代のお話を頂きました。また、南前校長がお持ち頂いた「清水谷高等学校紹介ビデオ」を上映致しました。現在の高校の状況を楽しく、懐かしく拝見いたしました。「清澄庭園」内は音響設備を使えないため、お聞きにくかった点もありましたので、全員にDVDを配布し、大

今年度の支部総会は、平成23年10月22日(土)、音響設備の使用可能な点を考慮し、銀座日航ホテル「スカイルーム」にて13時00分より開催の予定です。皆様お誘い合わせの上ご出席下さい。皆様お待ちしています。幹事グループの皆様には大変お世話になります。よろしくお願いいたします。ここで、東日本大震災について少し触れさせて頂きます。今回の大震災では、東京支部管内の茨城県、千葉県の太平洋沿岸沿いも津波の被害を受け、清友会も負けてられないと思われました。110周年の埋立地が市の4分の3を占める千葉県の浦安市では、液化現象で建物沈んだり地下にフラインの

パイプが地上に飛び出す等の被害が起こっております。管内ではございませんが青森県、岩手県、宮城県、福島県の状況は、報道されている通りであります。被害地域全体では、清友会の会員の方が100名ほど居住されておられました。東京支部の役員会では、被害に遭われた方に我々ができることは何かを考えました。



本日は、被害に合われた会員の方一人一人を調査し、その方々を支援することが最適であることは分かっております。しかし、それだけの人数、パワー、資金がなく、今回は支援を長期間にわたって行う事が必要だという結論に達しました。本部の日根野会長とも相談しながら、本部と東京支部が一緒になって、我々ができることを焦らず長くやっていきたいと思っております。そのひとつが義援金の寄付であり、いろいろなイベントで実施しようとしている募金活動です。清水谷高校の生徒がいち早く募金活動と文房具の募集を始めたことを聞き、頼もしくも思い、清友会も負けてられないと思われました。110周年の「スローガン」清水谷はひとつ「深める絆 次代に繋ぐ」を実践していきたいと思っております。これからも、ご支援を頂くことも多々あるかとおもいますが、一緒に歩んでいきたいと思っております。よろしくお願ひ申し上げます。

同窓清友会東京支部
支部長 吉田 順(高22回)
副支部長 伊部千代子(高19回)
大町 達夫(高22回)
久川 和彦(高24回)
浜口 一恵(高25回)
中村 知司(高32回)
始関 尚子(高32回)
繁田賢太郎(高15回)
監査役 宮尾 宗央(高32回)
藤田 正数(高33回)
相談役 中島 汎仁(高10回)

相談役 中島 汎仁(高10回)

挨拶



校長
中西 修一
(高24回)

社団法人 清友会、同窓会 清友会の皆様におかれましては、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。平素より本校の教育活動に對しまして、温かいご援助・ご協力を賜り、厚くお礼申しあげます。また、東日本大震災において被災された会員の皆様には、心よりお見舞いを申し上げます。

このたび、大阪府教育委員会から平成20年度からの3年間、派遣されておりました国立大学法人 大阪教育大学から22代目の校長として、大阪府立清水谷高等学校に就任致しました。創立110年目、かつ、社団法人清友会が解散されるという節目の年にあたり、その重責に、大変身が引き締まる思いが致します。

まず、創立110周年に關しましては、「清水谷はひとつ―深める絆、

次代に繋ぐ―」をテーマに様々な取組みが同窓会・PTA・学校が一体となつた記念事業実行委員会のもと行われていきます。学校では、記念祭としての体育祭(6月開催)や文化祭(9月開催)なども、創立110周年記念という冠をつけて開催するなど、11月6日(日)の記念式典・記念祝賀会を成功裡に終えるべく、気運の醸成に向けて取り組んでおります。

さて、本府の本年度の入学選抜試験においては、私立高校の授業料無償化の拡大や、早期に進路決定をしたいという受検生の意識の変化などの影響により、多くの公立高校で入学者数が募集定員に満たないという状況が生じました。

このような状況の中、本校では、大阪府教育委員会の取組みの一つである学校経営計画において、

めざすべき学校像として、『学習活動、部活動、自治活動の三本柱の質を現狀に即してそれぞれに高め、魅力ある学校づくりを進める』ということを掲げました。具体的な内容としては、

一つ目の学習活動の充実のために、『生徒一人ひとりの自己実現、進路実現を図るため、不断の授業改善を行い、質、量ともに充実した学習内容の提供に努めること。また、生徒自らの自主学習に取り組む態度を養うこと。』

二つ目の部活動の振興については、『部活動を通じてルールやマナー、豊かな人間性と社会性、チャレンジ精神並びに継続する力を養うこと。』

最後に、自治活動の尊重については、『体育祭、文化祭などの学校行事を通じて、生徒の自主、自律、創造する力を高めるとともに、集団と個人とのよりよき関係づくりを学ばせること。』を掲げました。これまでの伝統と歴史を引き継ぎ、在校生や保護者、同窓会の皆様、そして、未来の清水谷生にとって、よりよい清水谷高等学校を教職員と一丸となって創ってまいります。

なお、私自身は本校の卒業生(高24回)でもあります。在校中には学園紛争があり、封鎖も経験しましたが、人間関係を築く上で、多くの事を高校時代に学んだような気がします。今の在校生にも、清水谷高校での様々な人との出会いを通じて、社会へ旅立つ基礎・基本をしっかりと身につけてほしいと願っております。

最後になりましたが、本年4月には第63期生320名が清友会の会員として新たに追加させていただきました。同窓会として、新たな活動を始められた清友会の今後ますますのご発展、並びに会員皆様方のご活躍を祈念するとともに、今後とも、母校清水谷の教育活動へのご理解・ご援助を何とぞよろしくお願い申し上げます。



東海支部だより

東海支部長
高6回 三堀 淑

本年の総会は、清友会本部伊藤副理事長様、東京支部吉田支部長様をお迎えして、例年通り6月の第四日曜日に、名鉄グランドホテル「涵梅舫」にて開催されました。伊藤副理事長様は、昨年について2度目のご参加です。吉田様は支部長として、初めてですが、副支部長時代を含めて四度目のご参加です。特別会員の森川先生が昨年に続いて元気なお姿を見せていただきました。正会員は高3回生の駒澤様を筆頭に高25回生の山本幹事まで6名、総勢九名と大変嬉しい、今までで最も少ない総会となりました。



清友会伊藤副理事長様からは、社団法人清友会は、残余財産を母校に寄付する手続きの完了とともに解散されることと、110周年記念事業に参加の要請がありました。

森川先生からお伺いしました。お話を紹介いたします。「清水谷高校に縁あつて理科助手としてきました。ぜひ一度如庵に勤めるかお越しください。たわら大阪外大に向はありますが、例年と学んでい同じように和やかな雰囲気の中、始まり、近況を報告しよう40年しあい楽しく過ごす事が出来た。昨年ご参加いただいた母校清水谷の南校長その後郷先生が3月末で退任され新里の愛知しく中西修一校長先生が着任されました。中西校長は高校の英生は第24回の卒業生です。来年の総会にはぜひ参加して2008年に定年を迎え、たいの温かいお言葉を頂戴しております。来年の総会にはぜひ24回生及びその張り教壇に立っています。会にはぜひ24回生及びその余暇を利用して特に国宝茶室如庵で案内人を務めています。信長13歳年下の弟織田有楽が1618年京都建 6月24日(日)「涵梅舫」

総会としての議題は、昨年度の活動結果・決算・本年度の活動計画・予算とすべて承認されましたが、本年度は任期満了による役員改選の年です。本部理事長及び東京支部長ともに22回生ですし、東海支部も若返りが望ましいのですが、残念ながら全員再任ということで承認されました。来年度の総会には、ぜひ私がある待庵です。名鉄犬山ホ

りましょうと名乗りを上げた如庵はあたりを森で囲まれた、都会の喧騒から逃れるには格好の場所です。深山に錦秋の頃はえも言われぬほどの美しさ。ご清遊されたいかがでしようか。他明治村などで活動し、米国内務長官や英国グロスター公もご案内させて頂き、少々公も案内させて頂き、少々社会貢献しています。」という素晴らしいお話をいただきました。ぜひ一度如庵に勤めるかお越しください。たわら大阪外大に向はありますが、例年と学んでい同じように和やかな雰囲気の中、始まり、近況を報告しよう40年しあい楽しく過ごす事が出来た。昨年ご参加いただいた母校清水谷の南校長その後郷先生が3月末で退任され新里の愛知しく中西修一校長先生が着任されました。中西校長は高校の英生は第24回の卒業生です。来年の総会にはぜひ参加して2008年に定年を迎え、たいの温かいお言葉を頂戴しております。来年の総会にはぜひ24回生及びその張り教壇に立っています。会にはぜひ24回生及びその余暇を利用して特に国宝茶室如庵で案内人を務めています。信長13歳年下の弟織田有楽が1618年京都建 6月24日(日)「涵梅舫」



社団法人清友会解散へ

平成23年6月18日に開催された社団法人清友会の決算総会で、社団法人清友会の解散が満場一致で承認されました。これにより同窓会活動は同窓清友会に一本化されることになりました。今後は、行政庁の監督・指導を受けることなく、すべて自らの責任で永年培われてきた素晴らしい伝統の上に、より自由で親しみやすい同窓会活動を展開しなければなりません。改めて会員皆様の積極的なご参加をお願い申し上げます。

公益法人が見直され、平成18年6月に①「一般社団・財団法人法」②「公益法人認定法」③「整備法」が成立し平成20年12月1日から施行されました。理事会では公益社団法人又は一般社団法人として存続可能かどうかを含めて検討してきましたが、平成22年5月の社団法人清友会組織検討委員会からの答申に基づき自主解散の方針を決定し、会員皆様にお知らせをしい意見集約を図ってまいりました。

解散した場合の最大の懸案事項である残余財産の処分について、母校へ教育資機材の寄付をするには、本年に定款変更をその認可が大阪府教育委員会からおりることを停止条件として、自主的に解散決議をすることがベストであるということで、過日の総会で①定款変更②社団法人清友会解散③解散に伴う残余財産の処分を提案し満場一致で承認されました。

残余財産処分については母校「済美館」2階の設備費、什器備品代金等及び校舎3階会議室の冷暖房設備を寄付することとしています。

決算総会后、大阪府教育委員会へ定款変更の認可申請並びに解散許可申請をしておりますところ、平成23年8月4日付で定款変更が認可され、8月5日付で解散の許可がされました。今後は清算法人として清算手続をすることとなります。

解散に伴ない、現役員が清算人としてその任にあたることとなり、代表清算人には現理事長が選任されました。

決定された「社団法人清友会」定款

現 行 定 款	改 正 定 款
<p>第17条 総会は毎年2回理事長が招集する。 会員50名以上から会議の目的を示して請求があったとき、または理事長が必要と認めるときは臨時総会を開かねばならない。 総会は会員200人以上出席しなければ会議を開くことはできない。但し同一事項に関し招集再開することはこの限りでない。</p>	<p>第17条 総会は毎年2回理事長が招集する。 会員50名以上から会議の目的を示して請求があったとき、または理事長が必要と認めるときは臨時総会を開かねばならない。 総会は会員200人以上出席しなければ会議を開くことはできない。但し同一事項に関し招集再開することはこの限りでない。 総会の決議に関しては、会員は書面または代理人をもって決議権を行使することができる。この場合、その会員は出席したものとみなす。但し代理人は会員に限る。</p>
<p>第18条 総会においてつぎの事項を行う。 第1号 予算、決算その他会の運営に関する重要事項について総会の承認を受けるものとする。 第2号 定款の変更及び解散の決議。</p>	<p>第18条 総会は次の事項を議決する。 第1号 予算、決算その他会の運営に関する重要事項。 第2号 定款の変更、本会の解散及び残余財産の処分。</p>
<p>第28条 本会を解散せんとするときは、役員4分の3以上の同意を以って総会に提案し、総会員3分の2以上の賛成を経、且つ主務官庁の許可を受けることを必要とする。 会員は解散の議決に対しては書面または代理人を以って議決権を行うことを得。但し代理人は会員に限る。</p>	<p>第28条 本会の解散は、理事会、評議員会及び総会の議決を経て主務官庁の許可を受けることを必要とする。但し議決は出席者の5分の4以上の賛成を得ることを要する。</p>
<p>第29条 本会解散の場合における残余財産の処分は、評議員会の議決を経、主務官庁の許可を得て之を定める。</p>	<p>第29条 本会解散の場合における残余財産の処分は、理事会、評議員会及び総会の議決を経て主務官庁の許可を得て之を定める。但し議決は出席者の5分の4以上の賛成を得ることを要する。 附 則 この定款は、大阪府教育委員会の認可があった日から施行する。</p>

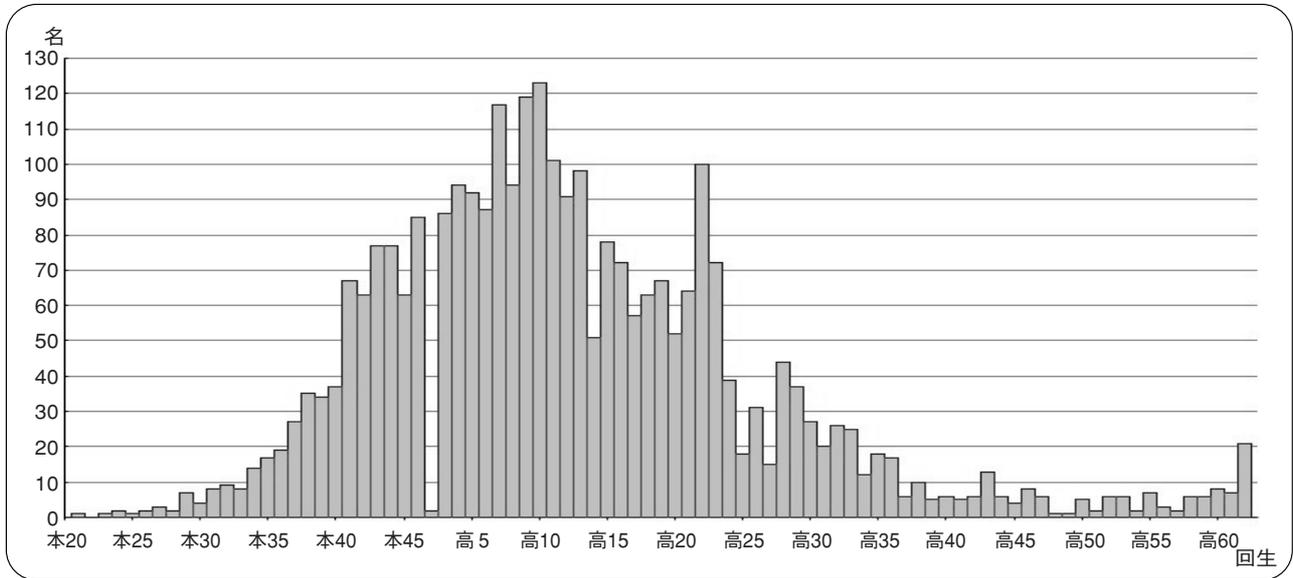
決定された「同窓 清友会」規約

現 行 規 約	改 正 規 約
<p>(目的) 第2条 本会は母校の伝統を基盤とし、主として正会員及び特別会員相互の親睦と研鑽を目的として、併せて社団法人清友会と協力して、母校の発展に寄与する。</p>	<p>(目的) 第2条 本会は母校の伝統を基盤とし、主として正会員及び特別会員相互の親睦と研鑽を目的として、母校の発展に寄与する。</p>
<p>(選任及び任期) 第7条 6.監事の内1名は社団法人清友会の監事がこれに当たり、他の1名は会員の中から総会において選任する。</p>	<p>(選任及び任期) 第7条 6.監事は会員の中から総会において選任する。</p>
<p>(なし)</p>	<p>(入会費) 第16条 正会員は入会の際 金5,000円を納めるものとする。</p>
<p>(会費) 第16条 正会員は年会費として金2,000円を毎年所定の方法により支払うものとする。</p>	<p>(年会費) 第16条の2 正会員は年会費として 金2,000円を毎年所定の方法により支払うものとする。</p>
<p>(なし)</p>	<p>第29条 第26条の規定は、平成23年6月18日をもって廃止する。</p>
<p>(なし)</p>	<p>第30条 この変更された規約は平成23年6月18日開催の同窓清友会総会の承認を受けた後から施行する。</p>

平成22年度回生別年会費納入状況

2,937人の方から6,274,000円の納入

会費2,000円を納入して頂いておりますが、財政的には厳しい状況です。
皆様方の一層のご理解ご協力をお願いいたします。



清友会所蔵		
平成23年度卒業生刊行書籍紹介 (今回寄贈分)		
貸出もしております。 お問い合わせは清友会事務局まで。		
書名	回生	著者
川柳句集 ポコ・ア・ポコ ～くねくね道10年の歩み～	高6	藤井 則彦
日本語文法 基礎編 一言葉は川の流れのように	高7	小松 光三
GPSハンドブック	高17	杉本 末雄
兄のランドセル いのちの政治家 故山本孝史物語 (高20回生)		山本 ゆき

観劇会のお知らせ

本年第一回
日時 平成23年9月21日(水)
場所 新歌舞伎座
演目 九月松竹大歌舞伎

第二回は未定ですが、観劇会未登録の方で参加ご希望の方は、清友会事務局までご連絡下さい。

ゴルフ会のお知らせ

◎創立110周年記念
第47回清友ゴルフ会のご案内

日時 平成23年10月19日(水)
場所 伏尾ゴルフ倶楽部 10組

清水谷高等学校創立110周年を記念してオープン参加いたします。
清友会会員、PTA等大勢の皆様の参加をお待ちしております。

◎第46回清友ゴルフ会のご報告

さる4月13日伏尾ゴルフ倶楽部においてゴルフ・コンペを実施しました。
参加者は20名、快晴で桜も満開、素晴らしい一日でした。
個人戦の優勝は武上昌子さん(高8)で清友会理事長杯を獲得されました。

平成23年度 先生方の人事異動

●着任
校長 中西 修一
(大阪教育大学より)

●退職
校長 南 太郎(退職)

訃報

謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

和久田賢夫先生(体育)
平成14年6月23日ご逝去

大河内 正夫先生(美術)
平成22年6月ご逝去

渡辺 千枝子先生(裁縫)
平成22年9月26日ご逝去

清友会ホームページのURLが変わりました
<http://www.doso-seiyukai.jp/>
清友会事務局

TEL 06-6768-4159 FAX 06-6770-5015 火・金曜日 10:00～16:00

平成23年度 社団法人清友会総会報告

予算総会報告

平成23年度の事業計画・予算案を審議する総会が平成23年4月23日(土)14時30分から済美館3階にて開催された。当日は、委任状176名を含む220名の出席で活発な審議が行われ、別掲の平成23年度事業計画案及び収支予算案が提案され、挙手多数にて承認された。

引き続き、本年6月18日に開催予定の決算総会が定款変更及び解散決議を行う重要な総会であるため、委任状出席ではなく実出席者が200名を超えないと成立しない。よって、多数の動員をお願いしたいと、説明があった。また総会は110周年記念のオープニングでもあり、懇親会にはPTA関係者にご出席をお願いし、例年以上に華やかに盛り上げる予定であることが報告された。6月8日の運動会は、学校側の110周年記念行事のオープニングであり、記念グッズの販売が開始される。

また、高24回生の中西修一先生が、本校の校長先生として4月にご就任されたことが紹介された。

決算総会報告

ホテルグランヴィア大阪にて、平成23年6月18日(土)12時から、来賓の先生方24名、新入会員7名を含む、224名の出席で盛大に総会が開催された。開会の辞の後、日根野理事長より挨拶があり、学校関係者、並びに東京・東海各支部代表ご出席への謝辞を述べられ、続いて、昨年の会報発行以降の状況説明が詳細に行われた。次に議事に入り、理事長が議長となり、本総会の議事録署名人に和田理事、西田評議員が選任された。議事案に則り別掲の平成22年度事業報告(案)並びに、決算報告(案)が、各担当理事から報告された。監査については、白井理事より、すべて適正な処理が行われている旨の監査報告が行われた。これを出席者に諮ったところ、拍手多数にて承認、可決された。

続いて、定款変更承認の件、社団法人清友会解散承認の件、解散に伴う残余財産処分承認の件、が報告され、出席者に諮ったところ、満場一致で承認、可決された。また清算人の選任が行われ、これも全員意義無く拍手で承認、可決され、無事に総会は終了した。

社団法人清友会 平成22年度収支決算書 正味財産増減計算書

(平成22年5月1日から平成23年4月30日まで) (単位:円)

科 目	決算額
I. 一般正味財産増減の部	
1 経常増減の部	
(1) 経常収益	
① 基本財産運用益	4,034
② 受取入会金	1,600,000
③ 事業収益	
文化講座	1,627,000
④ 会合費収入	48,000
経常収益計	3,279,034
(2) 経常費用	
① 事業費	
文化講座	1,627,000
セミナー	142,965
教育・文化等振興援助費	487,980
会報印刷費	1,805,144
通信費	837,892
人件費	1,037,500
② 管理費	
総会費	376,262
会合費	32,890
旅費交通費	346,920
通信費	247,911
水道光熱費	54,939
事務費	160,851
消耗品費	88,300
転退職員記念品料	0
新入会員記念品料	333,000
備品費	177,300
修繕費	94,290
システム関連費	416,350
雑費	127,501
経常費用計	8,394,995
当期経常増減額	△ 5,115,961
2 経常外増減の部	
(1) 経常外収益	
① 運用財産利息	3,412
② 雑収入	41,268
経常外収益計	44,680
当期経常外増減額	44,680
当期一般正味財産増減額	△ 5,071,281
一般正味財産期首残高	22,249,223
一般正味財産期末残高	17,177,942
II. 正味財産期末残高	17,177,942

社団法人清友会 貸借対照表

(平成23年4月30日現在) (単位:円)

科 目	金 額
I. 資産の部	
1 流動資産	
現金預金	2,177,942
流動資産合計	2,177,942
2 固定資産	
基本財産	15,000,000
基本財産合計	15,000,000
資産合計	17,177,942
II. 正味財産の部	
1 一般正味財産	17,177,942
(うち基本財産への充当額)	(15,000,000)
正味財産合計	17,177,942
負債及び正味財産合計	17,177,942

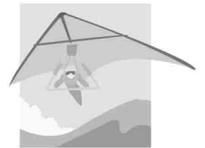
社団法人清友会 平成22年度事業報告

- 1 総会と各種会議
 ①平成21年度決算総会:平成22年6月19日(土)
 <ホテルグランヴィア大阪:217名(委任状含)>
 ②平成23年度予算総会:平成23年4月23日(土)
 <済美館:220名(委任状含)>
 ③理事会:9回<5/22・7/17・9/11・10/23・11/13
 ・1/15・3/5・3/26・4/23>
 ④評議員会:2回<5/22・3/26>
 ⑤合同会議:1回<7/24>
- 2 各種事業の実施
 ①公開セミナーの開催(業業年金会館)
 ・平成22年11月27日(土)36名参加
 「ア・イ・ウ・エ・オ」と共に〜就活・日本語教育・音訳〜
 齋藤 秋子氏(高7回)
 ・平成23年2月19日(土)17名参加
 「ねんきんと社会保険のお話し」
 仲宗根 信成氏(高34回)
- ②会報の発行
 ・平成22年10月1日:17,000部
- ③文化講座・コーラス部の毎月定期開催
- ④創立110周年記念事業
 ・実行委員会:9回<5/8・6/12・9/11・10/2・11/13
 ・12/18・1/29・2/26・4/16>
- ⑤教育・文化等振興援助事業
 ・在校生支援、クラブ活動奨励
 ・在校生学力向上支援

社団法人清友会 平成23年度収支予算書

(平成23年5月1日から平成24年4月30日まで) (単位:円)

2. 支出の部		1. 収入の部	
科 目	予算額	科 目	予算額
会報印刷費	2,800,000	基本財産運用収入	10,000
通信費	2,000,000	会合費収入	50,000
教育・文化等振興援助費	500,000	運用財産利息	1,000
人件費	1,000,000	その他雑収入	50,000
総会費	400,000	当期収入合計	111,000
会合費	120,000		
交通費	200,000		
通信費	300,000		
水道光熱費	40,000		
事務費	150,000		
備品費	100,000		
維持管理費	500,000		
システム関連費用	100,000		
110周年記念事業関連費	50,000		
雑費	30,000		
予備費	400,000		
当期支出合計	8,690,000		
当期収支差額	△8,579,000		



社団法人清友会 平成23年度事業計画

(平成23年5月1日から平成24年4月30日まで)

- 1 総会の開催
 決算総会
 平成23年6月18日(土)
 場 所: ホテルグランヴィア大阪
- 2 会報の発行(2回)
 平成23年5月
 平成23年10月
- 3 各種会議の開催
 ①理事会(原則毎月)
 ②評議員会(年2~3回)
 ③合同会議(平成23年7月23日(土))
- 4 創立110周年記念事業
- 5 教育・文化等振興援助事業
 ・在校生支援、クラブ活動奨励
 ・在校生学力向上支援

監査報告書

私たちは平成22年5月1日から平成23年4月30日までの事業年度の業務執行状況、貸借対照表、正味財産増減計算書及び財産目録並びに関係諸帳票、証拠書類について監査しました結果、適法かつ正確であることを認めます。

平成23年5月12日

社団法人 清友会 監事 白井淳二
 社団法人 清友会 監事 松宮清隆

平成23年度 同窓清友会総会報告

総会報告

「同窓清友会」の第六回総会が、平成23年6月18日(土)に、大阪駅のホテルグランヴィア大阪にて、社団法人清友会の決算総会に引き続いて行われた。新入会員7名を含む224名の出席者があった。

本総会の議事録署名名人に、和田幹事、西田諮問委員が選任された。

議案書に沿って、別掲の平成22年度の事業報告(案)並びに決算報告(案)が各担当幹事より提案され、その後、松宮監事より監査報告がなされた。これを出席者に諮ったところ、拍手多数にて承認、可決された。その後、規約変更(案)が提案され承認された。引き続き平成23年度事業計画(案)並びに収支予算(案)が提案され、こちらも同様に承認された。会長及び幹事並びに監事選出の件については、資料に明記された候補者の名前を読み上げ、全員に諮ったところ、承認された。

懇親会報告

社団法人清友会総会及び同窓清友会総会終了後、ご来賓26名、PTA役員7名を含む228名ご出席のもとで、懇親会が盛大に催された。開会の辞に引き続き、高29回生の田中有輝子姉によるメゾソプラノ独唱(高31回生 中村佳世子姉ピアノ伴奏)で華やかに懇親会の幕が開けられ、110周年記念事業のオープニングに相応しい懇親会となった。会長の挨拶に続き4月に新しく就任された中西校長先生(高24回生)のご挨拶、PTA会長並びに東京支部長のご挨拶を賜った後、高らかに乾杯が行われた。今回は、高62回生が司会を行い、楽しい会食のひとときが持たれた。新会員である63回生が、今年85才以上になれる9名の方々に花束を贈呈し、宴は大いに盛り上がった。

最後に、全員で高等女学校、高等学校校歌を斉唱し、拍手喝采のうちに懇親会を終了した。

同窓清友会
平成22年度収支決算書
正味財産増減計算書

(平成22年5月1日から平成23年4月30日まで) (単位:円)

科 目	決算額
I. 一般正味財産増減の部	
1 経常増減の部	
(1) 経常収益	
① 受取会費	6,274,000
② 事業収益	
観劇会	1,516,870
ゴルフ会	160,000
③ 会合費収入	868,000
④ 寄付金収入	4,150
⑤ 総会費収入	1,424,000
経常収益計	10,247,020
(2) 経常費用	
① 事業費	
観劇会	1,516,870
フェスタ清友	299,537
ゴルフ会	170,655
② 支部活動費	
東京支部	490,000
東海支部	70,000
③ 管理費	
会合費	855,432
総会費	1,424,000
事務費	39,042
雑費	3,307
経常費用計	4,868,843
当期経常増減額	5,378,177
2 経常外増減の部	
(1) 経常外収益	
① 雑収入	180
経常外収益計	180
当期経常外増減額	180
当期一般正味財産増減額	5,378,357
一般正味財産期首残高	22,886,909
一般正味財産期末残高	28,265,266
II. 正味財産期末残高	28,265,266

同窓清友会
貸借対照表

(平成23年4月30日現在) (単位:円)

科 目	金 額
I. 資産の部	
1 流動資産	
現金預金	28,308,866
流動資産合計	28,308,866
資産合計	28,308,866
II. 負債の部	
1 流動負債	
仮受金	43,600
流動負債合計	43,600
負債合計	43,600
III. 正味財産の部	
正味財産	28,265,266
正味財産合計	28,265,266
負債及び正味財産合計	28,265,266

同窓清友会
平成23年度収支予算書

(平成23年5月1日から平成24年4月30日まで) (単位:円)

2. 支出の部		1. 収入の部	
科 目	予算額	科 目	予算額
フェスタ清友 支出	300,000	会 費 収 入	5,000,000
セ ミ ナ ー 支 出	150,000	新入会員会費収入	1,400,000
ゴ ル フ 会 支 出	200,000	ゴ ル フ 会 収 入	200,000
観 劇 会 支 出	1,400,000	観 劇 会 収 入	1,400,000
各種事業支援金支出	300,000	総 会 会 費	1,500,000
教育・文化等振興援助費	300,000	会 合 会 費	1,200,000
東 京 支 部	490,000	寄 付 金	100,000
東 海 支 部	70,000	雑 収 入	1,000
総 会 会 費	1,500,000	当 期 収 入 合 計	10,801,000
会 合 会 費	1,300,000		
慶 弔 費	100,000		
雑 費	30,000		
転退職員記念品料	40,000		
予 備 費	100,000		
当 期 支 出 合 計	6,280,000		
当 期 収 支 差 額	4,521,000		



同窓清友会 平成22年度事業報告

- 1 総会と各種会議
- ① 総会・懇親会:平成22年6月19日(土) 平成23年3月16日(水) 38名参加
「取り立てやお春」 松竹座
〈ホテルグランヴィア大阪:217名(委任状含む)〉
 - ② 幹事会:9回 <5/22・7/17・9/11・10/23・11/13・1/15・3/5・3/26・4/23>
 - ③ 諮問委員会:2回 <5/22・3/26>
 - ④ 回生代表者会:3回 <5/29・11/7・2/11>
 - ⑤ クラブ代表者会:4回 <6/5・9/4・11/13・2/26>
 - ⑥ 合同会議 :1回 <7/24>
- 2 各種事業の実施
- ① 第6回フェスタ清友の開催:平成22年11月23日(火)祝
〈清水谷高校:113名〉
 - ② 新年互礼会の開催:平成23年1月23日(日)
〈ホテルグランヴィア大阪:89名〉
 - ③ 観劇会の開催
・平成22年9月15日(水):68名参加
「市川猿之助総監修 21世紀歌舞伎組公演 柿蓑落興業 松竹花形歌舞伎」新歌舞伎座
 - ④ ゴルフ会の開催
・平成22年10月19日(火):20名参加
〈伏尾ゴルフ倶楽部〉
 - ・平成23年4月13日(水):20名参加
〈伏尾ゴルフ倶楽部〉
 - ⑤ 東海支部総会
・平成22年6月27日(日)
 - ⑥ 東京支部総会
・平成22年10月16日(土)
 - ⑦ 創立110周年記念事業
・実行委員会:9回 <5/8・6/12・9/11・10/2・11/13・12/18・1/29・2/26・4/16>

同窓清友会 平成23年度事業計画

- (平成23年5月1日から平成24年4月30日まで)
- 1 総会(決算・予算)の開催
平成23年6月18日(土)
場所:ホテルグランヴィア大阪
 - 2 懇親会の開催
平成23年6月18日(土)
場所:ホテルグランヴィア大阪
 - 3 第7回フェスタ清友の開催
平成23年10月16日(日)
場所:清水谷高校 各施設
 - 4 新年互礼会の開催
平成24年1月22日(日)
場所:ホテルグランヴィア大阪
 - 5 公開セミナーの開催(2回)
・平成23年12月3日(土)
・平成24年2月25日(土)
場所:薬業年金会館
 - 6 文化講座の継続開催
 - 7 観劇会の開催(2回)
第1回:平成23年9月21日(水)
第2回:平成24年春
 - 8 ゴルフ会の開催(2回)
秋期:平成23年10月19日(水)
春期:平成24年4月11日(水)
 - 9 各種会議の開催
① 幹事会(原則毎月)
② 諮問委員会(年2~3回)
③ 回生代表会(随時)
④ クラブ代表会(年4回)
⑤ 合同会議(平成23年7月23日(土))
 - 10 支部総会
① 東海支部:平成23年6月26日(日)
② 東京支部:平成23年10月22日(土)
 - 11 創立110周年記念事業
 - 12 教育・文化等振興援助事業
・在校生支援、クラブ活動奨励
・在校生学力向上支援
 - 13 清友会各種事業支援事業

監査報告書

私たちは平成22年5月1日から平成23年4月30日までの事業年度の業務執行状況、貸借対照表、正味財産増減計算書及び財産目録並びに関係諸帳票、証拠書類について監査しました結果、適法かつ正確であることを認めます。

平成23年5月12日

同窓 清友会 監事 矢倉裕章
同窓 清友会 監事 松宮清隆

在校生の活動報告



教頭 若林 智子

会員の皆さまにはお健やかに... 平成23年度は、1年生321名、2年生317名...

平成23年度は、1年生321名、2年生317名... 今年度から3学期制となり、今年度から「志学(こころざしがく)」の取組みである、学期ごと

《平成22年度～平成23年度前半の部活動記録》

Table listing sports activities and results for various clubs like陸上競技部, テニス部, バドミントン部, etc., including dates, opponents, and scores.

生の学習活動への取組みに... 今年度も入部率は高く、特に1年生ではほぼ9割の生徒が入部しております。放課後は限られた敷地の中を生徒たちが分け合いなが

インタビュー

こんにちは 先輩！
「大好き！」
「清水谷」



本科32回
菫田 瑠子 さん

で終始にここに。思
い出深く「大好き！
清水谷」と何度もお
つしやる時の表情は
とても温和でお優し
そう。そんな菫田さ
んにお話を伺いました。

いよいよ母校創立
110周年を迎えました。
創立110周年を迎え
るにあたり、今日の清水
谷を築いて下さった先輩
方を訪ねてインタビュー
をするコーナーは3年目
清水谷という最高の環
境の中で、人が人として育
つとも大事な時期に、
女子教育に身を捧げた人
たちに大切に守られ、良
い友情に包まれ、理想的
な5年間を過ごされた
先輩方のお人柄やその後
の生き様は素晴らしく清
水谷の良さを彷彿とさせ
ます。このような先輩方
がいらっしやればこそ今
日の清水谷があるのだと
思います。今回お訪ねし
た先輩、95歳で今なお
現役の菫田瑠子さんもま
さにそのことを証明する
生き証人のような方です。
関西初の女性弁理士1号
内外国特許事務所所長
黄綬褒章受賞、勲5等
宝冠章叙勲などなど、菫
田さんを表すキーワード
は、何やら耳慣れない言
葉ばかりで難しそうです
が、お目にかかるとう、優
しく包み込むような笑顔

めまぐるしく進歩発展
する科学技術を相手に特
許、実用新案、意匠ある
いは商標などの出願手続
き、その他特許等の侵害
事件の対応などが主な仕
事です。興味深く、また
有意義なものですから情
熱を失うことなく、60年
続けてこられました。

○ 95歳で今なお現役で
ご活躍とお伺いしてびっ
くりしています。弁理士
とはどんなことをするの
ですか。

○ 60年もの間、一つの
お仕事を続けてこられた
とは素晴らしいですね。
でもなぜ弁理士さんに？
清水谷を卒業後、結婚
して長男をもうけたあと
に夫が亡くなりました。
子どもを抱えての将来を
考えると、何かしなくて
はいけないかと思ひ、父が
警察署長を辞して弁理士
として事務所を開業しま
したので私も国家資格を
取りました。昭和25年、
関西では女性はまだ誰も
やっていないという時代
でした。

○ さて念願の清水谷
女学校に入学して…

先ずびっくりしたこ
とは、先輩方と廊下で
すれ違う時は必ず右側
を歩くこと。また、小
さなゴミが落ちていた
らさり気なく拾うなど
を誰も自然にしてい
らっしゃったこと。そ
れからもう一つ、ピカ
ピカの廊下を見てびっ
くり。床は生徒達が手
で雑巾がけをして常に
磨きあげていることを
後で知ってまたびっく
りました。

○ 藤沢茂登一校長先
生の思い出が沢山おあ
りのようです。

藤沢校長先生には、
修身教育として人間と
してのあり方を教えて
頂きました。先生から
頂いたお言葉「婦徳(婦
人の守るべき徳義)」を
教養として今も心に留
めています。夏には先
生の海の家に招待して
頂きました。本当に愛
情を注いで下さいました。
藤沢校長先生は、「天下
の清水谷と言われている
です。皆さんは誇りを
持つて歩いて下さい」と
いつも仰いました。
お話を聞く度に心がポ
カポカしました。それ
は清水谷魂を言われた
のだと思いますが、私
の生涯の人格形成にお
いても大いに役立った
と思います。
校長先生の教育方針
が知育のみに留まらず、

徳育、体育にも力を注が
れ健全な精神の養成に専
念して下さいましたこと感
謝しています。私はあま
り身体が丈夫でなかった
のでこれといったスポー
ツはしていませんが、先
生はスポーツに熱心で水
泳の応援によく行きまし
た。1932年に鎌倉
悦子さん(本科29回)
がロサンゼルスオリンピ
ックで、飛び込み世界
6位に入賞された時の
歓送迎会は鮮明に覚えて
います。

○ 在学中の思い出で一
番印象に残っているのは？

8泊9日の卒業旅行
です。箱根・日光・中禅
寺湖・鎌倉・江ノ島・大
涌谷などの卒業旅行の折
に訪れた東京のホテルで
は、清友会の方々が歓送
迎会をして下さいました。
その先輩方の綺麗で聡明
な姿にとっても感動しまし
た。やっぱり清水谷は素
晴らしいと思いました。

○ 菫田さんは、冒頭にあ
りますように65歳のと
き黄綬褒章を受章。また
75歳で、勲五等宝冠章
を叙勲されています。「受
章の時、クラスの皆さん
にお祝いの会を開いて頂
きました。あんなに嬉し
かったことはありません」
と話しておられました。

最後に後輩の皆さんへ
「清水谷は伝統のある素
晴らしい学校です。自信
をもって活躍して下さい」と
話されてました。

清友幼稚園だより

学校法人清友学園
清友幼稚園
園長 向井容子 (高23回)



先生に、音楽の
講師として月4回、
幼稚園に来てい
ただいております。
また、平成22年
度より、高7回
の樋上千哲先生に、
絵画の講師とし
て月2回、子ど
も達に直接指導
していただいで
おります。各々
の専門分野では
特別な功績を残
しておられます
お二方ですが、
大変多忙な中、小さい
頃から本物の感性を磨
き上げる大切さに共感
していただき、貴重な
刺激を子ども達ととも
に、教員にも与えてくだ
さっています。

友幼稚園の教員が生ま
れますことを願ってお
ります。
日程としては、春休
み中にしか設定できま
せんが、今年度も企画
できれば良いと考えて
います。単に、子ども
と楽しく遊んでいる風
に見える、幼稚園の先
生達の裏側の仕事や、
心配りを学んでくださ
ると幸いです。

清友高等女学校の設
立は、昭和14年に本科
16回卒業20周年祝賀会
にて、永井幸次氏より
提案され、その翌年の
清水谷高女創立40周年
事業として実現したも
のと記録されています。
その後、女学校の保育
実習所として幼稚園が
併設され、現在も学校
法人清友学園清友幼稚
園として続いています。
前号では、設立を提唱
された永井先生作曲の
園歌をご紹介しましたが、
平成23年度より、永井
先生の研究もされてい
る高31回の中村佳世子

また、平成23年3月
7日から11日には、設
立当初の保育実習を実
現すべく、母校清水谷
高等学校の生徒16名が、
職業体験学習として清
友幼稚園に来られました。
5日間の体験から、幼
稚園など子どもと関わ
る仕事に就きたいと考
えているという事です
ので、現実に将来の清



公開セミナーのご案内

平成23年12月3日(土)

『本と親しむ』ソクラテス(哲学)から

ゲゲゲ(マンガ)まで

高3回 山田 博利



ワバラ!!...という人が多いです。しかし、われわれは日常会話でも無意識に哲学的な会話をしています。われわれだけでなく、熊さん・ハッあんでも、哲学的な発想をしています。なんとそんなこと、大事な事かというでしょう。哲学とは、そんなこと、で

わたくし 山田博利と申します。1945年(S20)高津中学入学。3年生のとき、GHQから男女共学の指令が出て、私は清水谷高校に転入しました。私の友人のほとんどが清水谷に生まれました。このとき、北野と大手前・天王寺中と夕陽ヶ丘が交りました。同年卒業して、大阪市大経済学部に入りました(1950卒)。

なお、私の経歴はGoogleで検索すれば出てきます。今から十数年ほど前、公開セミナーで「大阪の山々」を講演したことがあります。今回は『本と親しむ』ソクラテス(哲学)からゲゲ(マンガ)までです。哲学というと、桑原く

かぎりません。また、絵本は児童文学とも密接な関係が有ります。児童文学Ⅱ 童話といえど新美南吉や宮沢賢治がいます。これらの童話が絵本に重なければ、その効果は倍増します。いろいろな珍しい絵本も持参します。

いま、タテ10cm×ヨコ15cmのカードを作っています。思った事をそれに書き込んでいます。もう200枚程になりました。その一つに、『東日本大震災』があります。亡くなられた方々に心からご冥福を祈ります。将来いつか東海・東南海・南海地震が起こるでしょう(忘れる前に起こるかも知れません)。勿論、これに関する書籍も持参します。

その外、古本屋に「蔵書」を売る仕方も教えます。悪徳古書店に引つかからないように(書店の名は言いません)。また大阪府立図書館・大阪市立中央図書館があります。市立図書館の分館が市内の各区に一つづつあります。12月3日に間に合うように「カードの仕分け」を致します。私個人としては、これが楽しみです。当日、25〜30人ほど来ていただけるか...?と思っています。

平成24年2月25日(土)

大阪安全安心の街づくり

高22回 中村 純造



大阪府の平成22年中の刑法犯認知件数は、約16万5千件で、東京に次いで2番目の件数です。大阪府民54人に1人、昨年一年間で何らかの犯罪の被害に遭ったことになりました。しかし、ピークの平成13年中は約32万7千件で、昨年は半減し、今年にはさらに昨年より減少しています。特に「ひったくり」という窃盗の大口は、大阪名物と揶揄され、過去最も多かった平成13年は、約1万1千件でした。昭和51年から大阪がワー

関係団体が犯罪を起こしにくい環境づくりに積極的に取り組んでいること。三つは警察の防犯対策、検挙対策が効果をあげていること、つまり府民、自治体、警察の三位一体の活動が犯罪発生を抑制しているといえます。

社会公共の安全は、日常生活の基盤であり、安全安心の街大阪は、社会、経済活動の発展に大きく寄与することとなり、大阪府民みんなの願いであると言えます。私は、警察官として交番勤務、機動隊、刑事部門、生活安全部門を中心に勤務し、いろいろな犯罪や事故を取り扱い、捜査活動を行ってきましたが、いつの時代でも共通して言えるのは、犯罪の被害者は常につらく、悲しい立場にあるということ、時として時間を戻せたらと思うことも多々あります。

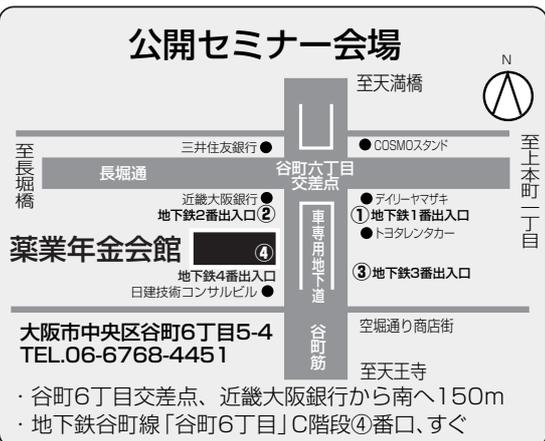
大阪府民みんなの願いであると言えます。

私は、警察官として交番勤務、機動隊、刑事部門、生活安全部門を中心に勤務し、いろいろな犯罪や事故を取り扱い、捜査活動を行ってきましたが、いつの時代でも共通して言えるのは、犯罪の被害者は常につらく、悲しい立場にあるということ、時として時間を戻せたらと思うことも多々あります。

1970年	清水谷高校卒業
1974年	関西大学卒業
大阪府警察官昇任	
2004年	城東警察署長
2007年	布施警察署長
2008年	生活安全全部参事官
2009年	南警察署長
2010年	大阪府警察学校長
2011年	大阪府警退職

37年間の警察官経験を踏まえて、防犯対策、交通事故防止対策、警察相談等をお話し、大阪の安全安心街づくりを共に考えていきたいと思います。

公開セミナー会場



前年度の講演要旨 (第29回公開セミナー)

平成22年11月27日(土)

「ア・イ・ウ・エ・オ」と共に

〜就活・日本語教育・音訳〜

高7回 齋藤 秋子



かかった。それぞれが生きた時代と今日は密着しており、今日が明日への基盤であることも間違いない。

放送、家庭、教師―何ひとつ本物でない自らを弁えてはいるが、アサーティブな考え方やアサーション(Assertion)主張、自分の気持ちや考えをきちんと伝える(と伝える)の立場に立てば、その現場では、先輩の指導の下に見習いを経てコールサインを讀んだ。生CMだけは一年生にもチャンスがあった。テレビ電波は、昼間は休み。

ラジオのワイド番組では先輩と電話リクエストを担当。雑誌でネタ探し。新顔の週刊誌も大活躍。レコードを聴き、他局番組をモニターする。歌謡曲全盛期の拡大。参加型ラジオのしりの時代に突入していた。

やがて、家族団らんはテレビで、ラジオはパーソナル化の道を進む。

ケネディ暗殺の衛星中継

メディアの様相が激変した。すべてを認めることから、始まるはず。相手を認め、その主張をきちんと捉えるためには、自分自身をも等身大に、過不足なく認め、正しく評価してみる…、なぜそのように生きたのか、あるがまま、過ごした日常生活に意味を見つけていくしかない。

もはやテレビ揺籃期の話でもないと思つたが、北朝鮮による砲撃、ヨンピョンド(延坪島)に立ち上る黒煙を目に、朝鮮戦争は終つていないと実感した。かの国の鎮静化と民放ラジオの誕生、NTV・NHKのテレビ発進とは無関係ではな

かと思えるようになった。入社試験の実技にはテレビCMがあつたが、まだ米映画の中で見たのみ。音声テストの準備に広告会社の録音スタジオや、開局間もないラジオ大阪へ先輩を尋ねた。経験皆無だが、ラジオ才育ちの放送への思いは一直線だつた。

放送は育休中に視聴し、現場へ戻ることなく、フリーに。

日本語教育は国際日本研究所でスタートした。宣教師・短期交換留学生や客員教授などが対象の小さな学校だつたが、新旧の教科書研究や語彙・文型研究に触れる良い機会を得た。大阪外国語大学留学生別科(後に日本語教育センター)では国費留学生に出会い、立命館大学ではアジアの私費留学生に。大阪芸術大学・同短大では映画やデザイン、彫刻を学ぶ学生と過ごした。

今も忘れたい学生は多い。「青年よ、農村に出でよ」の直前に北京へ帰つたS君/軍事体制下のミャンマーへ遂に今も戻れない発酵学研究者/四川省の大地震に5歳の坊やを案じた女流水彩画家など。

彼らとの交流の記憶が、音訳ボランティアとして発声練習や読みの訓練を続ける私の背中を押している。健やかな体に穏やかな笑顔を保つてと励ましてくれる。

内定直後の研修は、良き時代のNHK方式のまままだと聞かされた。田口卯三(音声学)、金田一春彦(アクセント体系 藤倉修一(司会・アナウンズ) 諸氏の集中講義。

民間放送局(商業放送)入社後のびっくり体験は数え切れない。NJB新日本放送(ラジオ専営局)からMBS毎日放送(テレビ・ラジオ兼営局)に変わったばかりだつた。

平成23年2月19日(土)

ねんきんと社会保険のお話し

高34回 仲宗根信成



ねんきんは明治時代に始まりますが、もともと戦費を確保するために実施されたものです。数度の戦争とともに、海軍↓陸軍↓公務員↓工場男子労働者↓男子事務員↓女子労働者へと加入対象者を広げています。さらに戦後は、自営業者↓主婦↓学生へと拡大してきたことなど、年金の歴史について、時代背景とからめた話をさせていただきます。

年金を分かつらうとしていた背景は、長期間の保険料支払いがベースとなっており、その間何度も制度改正が繰り返されてきたことにより、年金の計算式が違つたり、昔にあった制度が今はなくなくなつていたり、とても複雑です。

複雑さゆえ、多くの人が知らないかと思つています。質疑応答も行い、講演会というよりセミナーといった感じでした。当日、ご準備くださいました清友会役員の皆様、講演会に参加くださった皆様ありがとうございました。

(社会保険労務士法人オフイス人事労務 代表社員)

一般的に年金といえれば老齢年金を思い浮かべます。年金保険料を納めないで将来の年金が減りますが、それなりの備えができるものですね。年金制度には、老齢年金のほか、障害年金、遺族年金の制度もあり、特に気をつけなければならぬのは、障害年金です。いつか障害を追いかわかさない時代(特例はあるものの)年金保険料をかけ続けられないと補償を受けられない制度となつていて、これを強調してお話させていただきました。若者ほど障害をくつつか記載しますのをご考慮していただきたいと思います。

1、年金は早くもらうと損
2、65歳から繰り下げても増額しないの?
3、年金を繰り下げると、いくつで元が取れるの?
4、離婚は60歳になつてからが得
5、60歳以上働いた年金はいつからもらえる?
6、年金はかけ損なので払ない方がいい
7、妻が働かすぎると家族の年金が減る

年金は明治時代に始まりますが、もともと戦費を確保するために実施されたものです。数度の戦争とともに、海軍↓陸軍↓公務員↓工場男子労働者↓男子事務員↓女子労働者へと加入対象者を広げています。さらに戦後は、自営業者↓主婦↓学生へと拡大してきたことなど、年金の歴史について、時代背景とからめた話をさせていただきます。

年金を分かつらうとしていた背景は、長期間の保険料支払いがベースとなっており、その間何度も制度改正が繰り返されてきたことにより、年金の計算式が違つたり、昔にあった制度が今はなくなくなつていたり、とても複雑です。

複雑さゆえ、多くの人が知らないかと思つています。質疑応答も行い、講演会というよりセミナーといった感じでした。当日、ご準備くださいました清友会役員の皆様、講演会に参加くださった皆様ありがとうございました。

(社会保険労務士法人オフイス人事労務 代表社員)

ち上げって下さいませ。久しぶりに会って、どうしてもお名前が思い出せない人もあり、「チョット!!あの白い服の人は誰だった?」と尋ねてくる人もあります。自己紹介のマイクを廻して漸く会場も落ち着きました。我々は昭和19年に女学校へ入学し、戦争の影響で疎開する人。大阪の空襲で家が焼失して転校する人達が復学したりの出入りが多く、女学校の卒業生と新制高校の卒業生も一緒の清苑会で

以前は、ハイキング会とか旅行(含海外)とか企画されたが近時は絶えて久しく、2月に大阪近辺在住のミニ同窓会を一會員の御芳志で開くだけである。いづれにしても、数えて言えば80才、当会を引っ張って来た諸兄達は今病床に臥しており、参集者も寄る年波が同窓会・サロン共に年々減りつつある現状で、88いや99才まで生きて記念誌を出そうとする會員にあやかりたいものだ。

6月18日の清友会同窓会に、高3回生は4名、高4回生は2名の出席に過ぎず、かつては同回生で1テーブルから2テーブルを占めた回生も、役員からも消え、そして府立高津中の名残りも消えていくようだ。せめて、12月3日公開セミナーは3回生が講師であり、数多くの回生を聴講させたいと思う。

数年間でOB(4回生)6回生)中心に秋に毎年現役に審判をお願いし女性の応援も得て、試合後のパーティーと表彰式も楽しくパーティー会費の一部をボール代として野球部にさし上げ、喜ばれていました。先日の総会で若いOBで野球を再びやりたいとの声が出て有志を集め、母校のグラウンドで皆で汗を流したいと思えます。

小生もまだ野球とテニスをしております。秋のスポーツフェスタ前後か当日に再企画し実現できたら清高野球部の強化にも繋がるかもなどと祈って、有志が集まりましょう!!

私に例によって清友会からの報告、110周年事業へのご協力などをお願いしました。乾杯は、タイから駆けつけてくれた佐渡修一郎君が、現地事情を少し語っていただきを傾け、宴会談笑に入りました。幹事B組の女性が関東に多く居ること、2月に関東高6回の同窓会を開催したばかりから関東からの参加者が居なかったことへ罪滅ぼしの意味と大阪の状況を報告する義務感とで、健康とはいえない身体で、前田牧子君が出席してくれました。

本当に久しぶりでしたが、肺がんとは思えない元気な声で、世界をコースで飛び回っている楽しい話を聞かせてくれ、毎日をいかに充実させているかに感動しました。予定の3時間もアツという間に過ぎ、最後にこの大震災への救援募金の提案が出され、6万3千円を後日朝日新聞厚生文化事業団に寄贈いたしました。閉会の辞を次回幹事塩川俊男君に閉めていただき、2年後の春にD、E組幹事で開催することをお約束して散会となりました。引き続き同じ部屋で座談の席をセッティングしていただき、ほとんどの人が残り、話しに花を咲かせ楽しい半日となりました。今年はこの余韻で、110周年を祝いたいものです。

高3回生便り

高3回 飯田 弘一

今年も高3回では、毎月火曜日、奇数月は御堂筋本曾路で12時から、偶数月は梅田のロドスで午後5時からサロンを開いている。また、同窓会は毎年幹事と場所を変えて10月に開いており、今年是有馬温泉一泊を予定して8月に発行する新聞に詳細が掲載されるだろう。(年2回の新聞発行も発行人が体調不十分、健康維持を願う。)

回生だより

高5回 上田 マナツ

5月には私の住む千里ニュータウンではうぐいすの鳴き声が朝からにぎやかです。300人余りの同学年生は仲良く毎年秋の学年会は約40名、その他数人の会合をゴルフや北南方面ごとに適時集まり飲食とだん笑を楽しんでおります。

私は千里のEXPO70でサンヨー館のディレクターとして昭和42年から関わり人気を呼んだ人間洗たく機「ウルトラソニックバス」は現在全自動入浴介護装置として介護施設などで活躍中。健康カプセルはカプセルホテルや酵素カプセル、美容カプセルなどに生かされていく。今はニュータウンの再生委員と南町の連合自治会長として環境デザイン企画や桃山台駅のバリアフリー工事の企画から完成まで6、7年に及ぶ豊中、吹田両市のうずの中でやっ

と9分通り完成を見た事は嬉しいことです。今回はB、C組が幹事で、藤井則彦君の司会で進めました。講演にはC組の岩生(6回生)中心に秋に毎年運動の原点棚田嘉十郎の生涯があり、いつも考古学者的らしいテーマで、我々の身の回りでの遺跡を守る献身的な人の紹介で歴史を築きまわっていただきました。来賓の挨拶には今回八木先生が本当に一言で驚きましたが、岡竹先生からは、大震災の当を得たお話で、地学の研究者らしい考えを伺えました。

私に例によって清友会からの報告、110周年事業へのご協力などをお願いしました。乾杯は、タイから駆けつけてくれた佐渡修一郎君が、現地事情を少し語っていただきを傾け、宴会談笑に入りました。幹事B組の女性が関東に多く居ること、2月に関東高6回の同窓会を開催したばかりから関東からの参加者が居なかったことへ罪滅ぼしの意味と大阪の状況を報告する義務感とで、健康とはいえない身体で、前田牧子君が出席してくれました。

遠方からも多数の参加があり、75名が集まりました。イベントの「青春謳歌イントロ歌合戦」は、大好評で、二次会も共に盛り上がりしました。

今年から来年にかけて、年男、年女を迎える私達ですが、この年を一つの節目として左記の通り「清水谷10期会」同窓会を開催いたします。

高6回生同窓会から

高6回 安江 貞夫

東日本大震災発生日の翌々日、3月13日(日)、欠席される方が多いのでは、はたまた震災に遭われた方が居られるのではと危惧しておりますが、交通手段

清七会の最近の行事についてまとめてみました。22年5月 ハイキング 今まで一年に2回、春と秋に実施していたハイキングのうち、春は一泊旅行をするということになり、第一回目の今回は、大自然と温泉と、高原を満喫する「蒜山高原」へバスで行きました。

同6月 ゴルフコンペ 同11月 「同窓会」 ホテル・モンテレー ラ・スールに於いて「卒業55年」の同窓会を開催しました。

最後になりましたが、3月の大震災。被害を受けられた方々。また、関東方面にお住まいの7回生の皆様には、心よりお見舞い申し上げます。

「清水谷10期会」同窓会 高10回 村田 明美 今年から来年にかけて、年男、年女を迎える私達ですが、この年を一つの節目として左記の通り「清水谷10期会」同窓会を開催いたします。

清七会の行事だより

高7回 木下 栄子

清七会の最近の行事についてまとめてみました。22年5月 ハイキング 今まで一年に2回、春と秋に実施していたハイキングのうち、春は一泊旅行をするということになり、第一回目の今回は、大自然と温泉と、高原を満喫する「蒜山高原」へバスで行きました。

同6月 ゴルフコンペ 同11月 「同窓会」 ホテル・モンテレー ラ・スールに於いて「卒業55年」の同窓会を開催しました。

「清水谷10期会」同窓会 高10回 村田 明美 今年から来年にかけて、年男、年女を迎える私達ですが、この年を一つの節目として左記の通り「清水谷10期会」同窓会を開催いたします。



回生だより 2

中島汎仁さん、岡本和夫さん

長い間、お疲れ様でした!

高10回 岩本 輝子

昭和57年の清友会東京支部総会は私が10期生が当番幹事、42才のバリバリ中年と子育て主婦の同期生が力を合わせて総会を成功させました。その直後より10期生数名が副支部長となり田中阿也支部長（本科42回）の下でお世話役を務めました。平成9年田中支部長が退任される際、新支部長は本科から飛んで高10期生にバトンタッチされました。それ以来、中島さんは副支部長と支部長を通算29年間、岡本さんは副支部長を29年間、お二人共71才の昨年まで清友会東京支部に尽力されて、10期生の大きな誇りとなっています。その間、①任意団体の東京支部を同窓清友会の東京支部に組織統合した。②支部総会で先輩後輩などが自由に懇談できる場を設けた。③総会での講演者を同窓生の中から選んだ。④東海支部との交流を始めた。

など、会の運営や総会での親睦と経費軽減等の工夫もされました。もう30年も前でしょうか？中央テーブルに秋篠宮妃殿下紀子様のお祖母様である川島紀子様初め、教養と品格の漂う本科生が多数参加されており、私はその後接して行くうちに元清水谷女学校の気高さを肌で感じ、良き校風を守り伝えて下さった諸先輩に敬服し、清水谷高校の卒業生である事を誇りに思う様になりました。最近では本科生の参加も少なく、当番幹事の若さ、支部長交替などを思うにつけ、時の流れをひしひしと感じています。

長年、芝白金の都ホテルで開催されていた支部総会は東京大丸ビルホールへ最後の校歌斉唱の時大きく揺れたのが新潟中越地震でした。その後霞ヶ関ビルや清澄庭園内のレトロな建物に場所を替え、支部長にはご苦労も多かったのではないかと頭が下がります。中島さん、岡本さん、長い間本当にお疲れ様でした。10期生は72才のウサギ年、今年には穏やかにごゆっくりと思っていましたら、3月の東日本大震災で想定外の余生となりました。若返った支部長初め役員の皆様には、これからお世話になります、よろしくお祈り致します。

東期会の活動

高10回 岡本 和夫

高10回生で構成する東京の会「東期会」は活発な活動をしています。

昨年から今年にかけて、一年間の東期会の活動を報告します。

先ず、2010年10月16日(土)は恒例の東京支部総会が清澄庭園で開催されましたが、10期中島支部長、岡本副支部長が今期で退任することもあり、大勢の同期が出席して総会は、大いに盛り上がりました。東京支部運営に14年の長きにわたり支部長を務めた中島さんから、後輩の新支部長に引き継がれました。10期生は総会終了後近くで「御苦勞さん会」をして遅くまで話が絶える事がありました。

春のハイキングは、担当幹事が体調不良で今回は実行されませんでした。体調管理が難しくなる年齢なので気を付けたいものです。東期会有志が、夢科農園を中心に楽しむ「蓼科浪漫倶楽部」の収穫祭(芋煮会)が10月20日例年通り開催されました。関西からも同期が集まり、また部外からNTOBの園友の会の方々が農園に集まり大いに盛り上がりました。サツマイモ、ジャガイモ、里芋を掘り上げ、とくにサツマイモは大収穫でした。パーベキューと芋煮会を楽しみました。皆さん食欲が旺盛でまだまだお若く談笑が何時までも絶えませんでした。

二人の舞姫

高11回 藤井 緑

東日本大震災心からお見舞い申し上げます。舞申し上げ、黙禱を捧げます。

ユ」で開催されました。この建物は、アールコデの巨匠が魅せる耽美の世界を演出しており、その神秘的な美と食・フランドル料理を楽しみましょうと東期会メンバーが青山に集まりました。楽しく談笑してここでも時間を忘れるひと時でした。来年、清水谷110周年に因んだオール10期生の奈良の集いについても大いに話題となりました。

今年10月22日には同窓清友会の東京支部総会が開催されます。これまで長きにわたって支えてきた我が10期生が今年も多数参加して大いに盛り上げたことと願っています。70歳を過ぎた年齢であることを忘れ、いまだに集まるのが好きで、中には畑を耕し野菜の成長を喜び、夜遅くまで世間や日本の経済・社会を論じ談笑し過ごす同期の仲間がいる事は何よりの幸せだと感じている今日この頃です。

開戦の年に誕生し古稀を迎えました。現在の贅沢を反省し慎ましく過ごさなければなりません。扱、私達11期生(旧1C、2C)は2年に一度同期会で旧交を温めています。私は同期の2人の舞姫に会いたいと願っていました。一人はクラシックバレエダンサーの生駒高子さん。もう一人は日本舞踊の師匠の中谷良子さんです。生駒さんとは、この数年来連絡がとれる様になりました。彼女は卒業と同時に結婚し夫と共に開拓者移民としてブラジルに渡航したのです。今年50年ぶりに同期生男女数名でミニ同期会をして肝胆相照らしました。学生時代歩いた箕面の滝を散策し、自宅にも招待し再会を果たしました。どん底の生活とは斯く許りかと思ふ話もお聞きしました。現任は語学に堪能でジャイカーの日本語教師として活躍しておられます。又多くのお子様を立派に育て上げられて、今現在の幸福は苦勞の賜なのでしょう。中谷良子さんは一年生の文化祭で夕鶴の「おつうさん」を演じられた方です。私には高嶺の花の様に気高く、たおやかで笑顔や声の素敵な方でした。是非お目にかかりたいと願っています。この回生だよりをお読みになったらご一報下さい。

卒業50周年記念 同期会

高13回 新美 啓之

平成22年11月28日の日曜日に大阪府箕面市の「箕面観光ホテル」で開催されました。卒業して半世紀を無事に過ごせたことを喜ぶと共に早世した同級生たちのために開始前に黙禱を捧げました。

68歳といえば大方がリタイアしていますので、一泊のスケジュールで計画しました。でもまだ現役で仕事をしたり親の介護に手をとりたりという方もおられるので参加者50人のうち宿泊されたのは35名でした。同期会の幹事として心掛けたことは、積もる話を心置きなく話できる時間を充分にとりたいということなので、そのためには宿泊が一番と思つたのです。宴会の後の二次会はカラオケルームだったのですが、歌ったり、聴いたりする間も話は弾みます。三次会は幹事部屋で買い込んで持ち込んだビールやスコッチを飲みながら話は尽きません。高校時代の仲良しグループからのたつての希望で三人部屋ひとつにまとめてくれという要望にも日曜泊なのでホテルの協力も得られました。彼女たちはもう完全に高校生に戻ってしまったようでした。翌日は丁度見頃の箕面の紅葉を三々五々気あつたグループで楽しみ、チェックアウトも各自ばらばらと済ませました。幹事が横着なものですから場所だけ用意して何の企画も立てなかつたのですが、卒業50周年の記念としてはこれで良かったのではと言いつきに換えてご報告いたします。

第25回清朋会

高14回 西尾 美智恵

小雨煙る6月19日例年の如く天王寺都ホテルで開催されました。思うだに心痛む東日本大震災の犠牲者の方々、そして早々に逝かれた恩師と友の冥福を祈る黙禱が始まりました。話題はやはり震災の事。G組渡部(里木)洋子さんは埼玉県越谷市から3月に滋賀県栗東市に転居され今回8年振りに参加して下さいました。震災以来関西と関東を何度も行き来して生活物資(蠟燭、水、納豆)などを届けてあげたそうです。C



組の吉田進彦さんのご息子はボランティアで現地に行かれ、その惨状に言葉もなかったと話しておられたそうです。忘れた頃に興ると言われる災害は決して忘れずにはなりません。美味しいご馳走を頂ける事に今年は事の外感謝の意を捧げ宴は進みました。和やかな会話の中にも、襲い来る病魔と闘った方達の体験談を混じり健康を維持する策を授けて頂きました。「我々は今、病気の適齢期だから自分の体は自分で管理する事、毎年の検診は是非必要です」(医師北野公造さん談) 怠り勝ちな日常の心掛けを大切にしたいと思いました。記念撮影の後の校歌大合唱はホール一杯に響き、まだまだいけると自信を持ちました。来年は卒業50年の節目の年を迎えます。多くの方の元気な笑顔に会えますよう祈っています。

もみなぎり、賑やかに談笑しながら出発。道すがら柿畑、みかん畑を通って農家の軒先で百円均一の新鮮な野菜を買いながら大和路の秋を満喫。
コースの右手には大和平野、遠くに二上山、葛城山を見ながらの景色はいかにも山の辺の道らしく道端に柿本人麻呂の歌碑などもあり、至る所で古代飛鳥のロマンを駆り立ててくれた。春のつづじ、かきつばたが有名で紅葉も美しいという古刹・長岳寺では、たまたま狩野山菜の大地獄絵が開帳されていた。

纏向遺跡では、神殿風の建物跡や精巧な給水施設などが発掘され、さらに全国から運ばれた多数の土器も出土し、古墳時代初頭の3世紀末、すでにこの一帯に全国的な交易圏と強大な権力を持つ古代政権が成立していたようだった。

「山の辺の道」ハイキング

高19回 森口 二郎

一日時：平成22年10月23日 (土)

二参加者：5名(男4、女1)

三コース：天理駅→石上神宮→内山永久寺跡→竹之内・萱生環濠集落→畚田陵→長岳寺→景行天皇陵→黒塚古墳→纏向遺跡→JR 卷向駅

四概要：2年前の還暦同窓会以来の再会でしたが、一同、出発直後はエネルギー

高20回生2B クラス会

高20回 加山 恵一



慣れるので精一杯、3年は受験戦争。そやや2年生の時はお楽しかった思い出が溢れている。2年生の同窓会をしよう！という事で平成23年4月23日(土)にはすでに第3回目となる、2年B組の同窓会が開催されました。神戸らしい新緑の北野異人館をそぞろ歩き、大英博物館古代ギリシャ展では、人間賛美の古代ロマンに浸りました。帰り道、雨に濡れたケヤキの並木が街灯のともった三宮の街と私たちの黄昏を潤むように包み込んでくれました。

母校を卒業して早44年が経ちます。今から20年前の、40才を少し越えた頃に第1回の同窓会がありました。世話係として幹事代表の水間弁護士事務所にて、各クラスの幹事達が集合しました。

一泊同窓会

高21回 徳野 精平

「うわーえらい雪や！今日から一泊同窓会なのに篠山はどうかな」
2月11日の朝大阪は久しぶりの大雪で、篠山での一泊同窓会が心配されました。この一泊同窓会は、各校を卒業して早41年、第二の人生に踏み出す年になり、11月6日に第9回学年同窓会が上六のホテルアリーナで開催されましたが、わずか半日ほどの時間では語り尽くせない、時間を気にしないで語り明かそうと言うことで、明るく2月11日、ピア篠山で開催されることになりました。

その時の出会いの胸のトキメキは今でも鮮明に覚えています。四半世紀のタイムスリップの後突然出会う感じがです。学年会はずっと顔いっばいで握手をしたり、抱き合ったり、思う存分夜遅くまで語り合いました。憧れだった清水谷ブルーのよく似合った彼女は少し変わっていました。でも自分よりは昔のままだと納得しました。

その後、学年会、3年のクラス会を約2年毎位に行っています。

ある時、高校3年間を振り返って一番楽しかった学年はと考えました。1年は

としたものでした。早速一風呂浴びて、待望の名物のしし鍋を楽しみながら宴会が進み、その後大きな部屋に集まり、家に帰る必要もなく時間を忘れて夜遅くまで思い出話に花が咲きました。

唯一の全体同窓会は平成8(1997)年11月、かのサッカーW杯で命運をかけたジョホールバル当夜、日本応援TV観戦したさ、2次会も途中お流れ！幹事よ、住所録整備し写真集の話どうなった？

そんな集団が珍しくミニ同窓会、20(2008)年9月、名目は母校文化祭乱入である。米俳優ハリソン・フォードばりてモテたMも今では薄毛；以下みな同じ、互いに苦笑；だが宴席の格好のネタだ。笑いの渦に恩師・笹川一郎も早好調で「大集合を仕事とし、清水谷に関係ビデオ撮影や、来年開催されます創立110周年に向けての記念ファイナルの作成にも協力頂いています。御冥福をお祈り致します。

昭和最後の卒業生、共通一次試験、最後の大学生、バブル世代、最後の就職；時代の端境期の運命を背負い続ける「高40回」。

良く言えば独立不羈(ふき)で個性的、はつきり申さばバラバラだ。映画監督や舞台俳優をはじめ、清水谷時代の趣味を職業とした友人も多く、当時ピンク色トレ

とところが篠山には雪が全く無く、集まった21人ほ

といたものでした。早速一風呂浴びて、待望の名物のしし鍋を楽しみながら宴会が進み、その後大きな部屋に集まり、家に帰る必要もなく時間を忘れて夜遅くまで思い出話に花が咲きました。

唯一の全体同窓会は平成8(1997)年11月、かのサッカーW杯で命運をかけたジョホールバル当夜、日本応援TV観戦したさ、2次会も途中お流れ！幹事よ、住所録整備し写真集の話どうなった？

そんな集団が珍しくミニ同窓会、20(2008)年9月、名目は母校文化祭乱入である。米俳優ハリソン・フォードばりてモテたMも今では薄毛；以下みな同じ、互いに苦笑；だが宴席の格好のネタだ。笑いの渦に恩師・笹川一郎も早好調で「大集合を仕事とし、清水谷に関係ビデオ撮影や、来年開催されます創立110周年に向けての記念ファイナルの作成にも協力頂いています。御冥福をお祈り致します。

昭和最後の卒業生、共通一次試験、最後の大学生、バブル世代、最後の就職；時代の端境期の運命を背負い続ける「高40回」。

良く言えば独立不羈(ふき)で個性的、はつきり申さばバラバラだ。映画監督や舞台俳優をはじめ、清水谷時代の趣味を職業とした友人も多く、当時ピンク色トレ

母校の催しを 観た後に同窓会

高40回 立川 優

多忙で同窓会を開いていない同窓生のみなさん、母校の催しを観る「手法を」お薦めします。
shimizudani1988@gmail.com

昭和最後の卒業生、共通一次試験、最後の大学生、バブル世代、最後の就職；時代の端境期の運命を背負い続ける「高40回」。

良く言えば独立不羈(ふき)で個性的、はつきり申さばバラバラだ。映画監督や舞台俳優をはじめ、清水谷時代の趣味を職業とした友人も多く、当時ピンク色トレ

といたものでした。早速一風呂浴びて、待望の名物のしし鍋を楽しみながら宴会が進み、その後大きな部屋に集まり、家に帰る必要もなく時間を忘れて夜遅くまで思い出話に花が咲きました。

唯一の全体同窓会は平成8(1997)年11月、かのサッカーW杯で命運をかけたジョホールバル当夜、日本応援TV観戦したさ、2次会も途中お流れ！幹事よ、住所録整備し写真集の話どうなった？

そんな集団が珍しくミニ同窓会、20(2008)年9月、名目は母校文化祭乱入である。米俳優ハリソン・フォードばりてモテたMも今では薄毛；以下みな同じ、互いに苦笑；だが宴席の格好のネタだ。笑いの渦に恩師・笹川一郎も早好調で「大集合を仕事とし、清水谷に関係ビデオ撮影や、来年開催されます創立110周年に向けての記念ファイナルの作成にも協力頂いています。御冥福をお祈り致します。

世界に羽ばたく 59期生

高59回 柏倉 寛室

後半が過ぎようとしている。昨年8月21日には、2回目となる同窓会を開催し、約130名の仲間が集まりました。本会には、高校時代にお世話になった先生方も参加していただき、成長した私たちに驚かされている様子でしたが、終始懐かしい話を花を咲かせておられました。散会後も仲の良い者同士で2次会なども開催されたようで、いまだに59期生の結束の強さがうかがえ幹事共々うれしいうらやまがあります。次回の同窓会は2013年夏に開催する予定であり、鋭意企画立案中です。さて、今年は59期生にとって変化の大きい年であると言えます。多くの仲間が大学を卒業し、社会の一員としての一歩を踏み出しました。大学院や専門学校へ新たに進学した者や、今年就職を控え頑張っている者も多数います。また、一足早く就職をした者も昇進や転職の話も聞いています。それと、悲しいことに夢半ばで仲間の一人が亡くなりました。彼との早すぎる別れと未来を背負い、私たちは一歩一歩その歩みを進めていこうと思います。社会との関係を密にしていく毎に、人と人との結びつき的重要性が見えてきます。59期生同士の結びつきはもろろん、清友会の皆様には、同窓としてご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いたします。



集う…楽しむ…

…同窓生

俳句講座(清友こでまり会)

◎平成23年5月句会入選句より

大橋敦子選
譬ふれば皇后の花牡丹は
大橋 眺

復興へ桜も人も雄々しかり
井田 幸子

筍のために大鍋取り出して
片岡 良子

七曜なき如し十日の首夏の旅
金森 信子

娘に甘え甘え母の日終りけり
栗谷 嘉野

ラフマニノフ聴き厨ごと夏はじめ
寺井 久子

卯浪立つ島にタンカー寄港せる
西山加代子

牡丹の百花のさゆれ息に
本多 正子

薫風に詣つ御遠忌本願寺
松本千恵子

電車待つ白き一列更衣
間宮 和子

石楠花の咲き充つ女人高野道
宮崎 良

筍飯山の香りとせせらぎと
芳井 貞子

母の日の母は饒舌なりしこと
山田 天

花の春誕生日迎へ米寿なり
大橋 敦子

震災禍米寿の春と言はで置こ
大橋 敦子

私達の俳句講座は、昭和62年開講以来女
性ばかりで続けて参りましたが、この程、
高31回生の山田隆司(俳号・天)様がお入
り下さり、平均年齢が一挙に若返りました。
また男性がいらつしやることで、句会の雰
囲気も一変し、大変元気であり、一層賑や
かな句会に変身致しました。

ご指導頂いておられます大橋敦子先生は、
米寿をお迎えになりましたが、懇切丁寧な
ご指導頂いており、俳句の奥深さを学ばせ
て頂いております。

どうぞ高校の卒業生で俳句に興味と関心
をお持ちの方は男女を問わず、毎月第二火
曜日に、済美館一階の会議室へお越し下さ
い。本科卒から高校卒までの多彩なメンバ
ーがお待ち致しております。

文化講座ご案内

入会随時 場所：済美館

俳句

第二火曜日 午後2時～4時
指導 大橋敦子姉(本39回)
俳誌『雨月』主宰
会費 1ヵ月 2,000円

謡曲

第一、第三月曜日 午後1時～4時
指導 齊藤信隆氏
観世流準職分
重要無形文化財総合指定保持者
会費 1ヵ月 4,200円

編物

第一、第三月曜日 正午12時～4時
指導 辻志津子姉(高3回)
会費 1ヵ月 4,000円
6号又は8号棒針と鍵針持参のこと

紅型染

第二、第四火曜日 午前10時～4時
指導 森田良子姉(本44回)
会費 1ヵ月 3,000円と材料費

コーラス

第一、第二、第三土曜日 午後2時～4時
指導 湯浅富士郎兄(高13回)
会費 1回 1,000円

毛筆画

第二、第四金曜日 午後1時半～4時
指導 樋上千哲兄(高7回)
染色造形家・京都工芸美術作家協会理事
会費 1ヵ月 6,000円

源氏物語を読む

第二、第四金曜日 午後1時半～3時
講師 野谷 士
会費 1ヵ月 4,000円
テキスト 岩波書店・山岸徳平著
「源氏物語」

謡曲講座開講のご案内

当初開講して参りましたが、指導者がご他界後開講のままになっていました。今般良き指導者を迎えることになり、再開いたします。

・講師 齊藤信隆氏
観世流準職分
重要無形文化財
総合指定保持者

・10月より
毎月第一、第三月曜日
謡曲
初心者
1時より50分間
経験者
2時より50分間
教室は椅子席です。
仕舞 3時より50分間
・受講料月額 4,200円
・世話役 本44回生
井上 道子
井上 道子
電話06・6751・0549
FAX06・6754・5128

紅型染教室

高8回 竹井 静子

2001年にユネスコの世界遺産ともなっている能楽の奥深い世界に浸ることで、日本文化の伝統を学び、しばし無私の境地に埋没してみませんか。そしてまた謡曲の発声は健康にもプラスになることでしょう。年令、男女に拘わらず多数のご参加をお待ちしています。入会時期はご自由です。

紅型染教室も、はや25年余りの月日が流れ、当初から参加されている方が殆どで皆な家族同然の様子!!

多分その訳は、あのきびしい戦中・戦後を共に過ごされご苦労を共に分かち合っ

た絆と感じます。私は高8

回生の若輩者ですが、永きにわたり熱心に御指導して

下さっている森田先生はじ

め優しくなごやかな教室の

雰囲気を作って下さっている

諸先輩の方々に恵まれ、

私も長い間追い続ける事が

できております。近況報告

として…ここ一年がかりで

取りくんだ大物タペストリ

ーに完成です。暑さ、寒さ

ものりきりコツコツと努力

の結果全員出来上がり紅型染の集大成として、それぞれ心に残る作品になりました。(横75センチ、たて125センチ)『この作品は、沖繩無形文化財保持者城間栄喜氏の代表作「首里風景に進貢船文様紅型」(1960/61年作)をお手本にしました。今次大戦で県土は荒廃し、多くの貴重な文化財が壊滅的な打撃を受けた中から城間栄喜氏の紅型によせる情熱で、いまだ沖繩の行く末が定まらない時に、平和な訪れを期待しながら、首里城の再建、唐から新しい息吹を満載して帰港する進貢船、守礼門等祈りを込めて作られた図柄です。私はこの作品に魅せられていつの日にか…と心の中で温めていたものです。80才を過ぎた今思い切った全員挑戦、その間会員の中心練習時間です。

清友コーラス部

本43回 岡本 和子

平成11年、母校創立100周年記念事業の一つとして

結成された清友コーラス部も、今年で12年目を迎えました。

本38回生から高22回生迄男女併せて約50名、土曜日

午後、済美館で練習して

おります。このひとときは清

水谷の生徒にたち返って和

気あいあい。2時間がアツ

というまにすぎる程、楽し

みです。

21年2月には、いずみホールという素晴らしい会場、で10周年記念演奏会を開催、満場のお客様の暖かい拍手、感激の一日でございました。又、加盟している関西合唱連盟主催の大阪府合唱祭には毎年参加。今年6月も池田のアゼリアホールで9回目の出演を致しました。結成10年余、高齢化も進みましたが、今少しづつではあります、お若い方々の参加がふえてきているのを何より嬉しく思っております。

創立100周年には国際会議場で「アイダ」を合唱致しましたが、今年11月6日、創立110周年記念式典の行われるNHKホールでの記念演奏会に参加

出来まますこと、誠に嬉しく、このすばらしいコーラス部

が、卒業生の憩いの場とし

て、末長く引き継がれてい

く事を心から願っております。

毛筆画教室

「彩葉会」

高9回 野村 宣子

和紙に毛筆で墨と顔料の具を使って、各自に与えられた素材を描く。素材は、京都在住の先生が毎回ご持参。季節の花々、新鮮な旬のお野菜、果物、魚介類など。それらの素材から発せられる生気を感じ取り、上手下手、又、技術などは全く関係なく自由に描く。自分と与えられたモチーフを目の前にあれこれ考えてセツトし、しばらくながめていると今までよく知っていたはずの花や果物がこんなに不思議な形をしている事に気づかなかつたことや、又、同じ名の魚や貝の色や形が面白い程、一つ一つ異なっている事はどうしてなのか？など。自然の不思議さに引き込まれ、一枚又一枚と描き進めるうちに3枚目ともなると描く事にすっかり夢中になり、時を忘れてしまふ。出来上がった作品を皆で見せ合う時は、自分には想像も出来なかつたピカソ風のもの、絵本の挿し絵を思わせる愛らしいもの、丁寧な写実的なもの、淡い淡い彩を重ねたもの、一人として同じ様なものはなく、改めてそれぞれ持つ個性を思い楽しい。皆様も一度是非見学にお越し下さいませ。

『源氏物語』読書会

特別会員 野谷 士

自己紹介。亡父曰く、「武にあきらかな者が武士、文

に明らか者が文士、万に明らか者は士、故に士はあきらかなれ」。今も私のモットーになっています。11年、高校で英語を教え、39年、京大・関大等で比較文学を講じ、現在、生涯学習の読書会に取り組んでいく。人間の心を明らかにしたいから！著書は「漱石のシェイクスピア」から「ユートピア文学雑記」迄、10数冊を越えるが、現在、光源氏オタクの最中。読み進むにつれて、和歌の伝統を活かしつつ小説に近代的リアリズムの表現を盛り込んでいった。紫式部の魅力・迫力に：。T・S・エリオット（英）曰く、「批評と比較し、分析することである。」私見、読書の妙味は、多読し、比較し、精通して分析する事の繰り返しから生まれる。」第一帖「桐壺は白楽天（中）の『長恨歌から出発した。源氏のマザコン振りはハムレットに似てくる。その青春期は（独）の教養小説、ゲーテの『ウィルヘルム・マイスタ』に、又、（日）の下村湖人の『次郎物語』に似る。第五一帖「浮舟」の記憶喪失は、ブルースト（仏）の『失われた時を』に連想させる。谷崎・瀬戸内等の現代語訳で、先ず全巻の通読を楽しみ、精読は声（朗）読で始めよう。出来たら、随時、この読書会へ。皆で更に楽しもう。

クラブ代表会だより

クラブ代表会 議長 高28回 橋谷 吉郎

クラブ代表会議は、平成17年4月の同窓清友会設立時に、クラブのOB・OG会の縦のつながりを生かし、同窓会の年代の幅を広げることを目的として発足しました。現在は、クラブのOB・OG会がないところやまた活動機能されてないところなどを復活、活性化を図るため、年代を超えて親睦交流を深めたいと思っております。現在の参加クラブは【運動部】陸上競技、硬式テニス、軟式テニス、硬式野球、軟式野球、バレーボール、バスケットボール、サッカー、ラグビー、器械体操、水泳、ワンダーフォーゲル【文化部】コーラス、アンサンブル、ギター、落語研究の16クラブです。まだOB・OG会を組織化されていないところやこの代表会に参画されていないクラブはご支援します。

陸上競技部OB・OG会

高10回 坂本 孝信

陸上競技部OB・OG会の第2回総会は、昨年の12月4日にアークホテル大阪で開催、44名の会員が3年振りに集い、懐かしいひと時を過ごしました。席上、本年は母校の創立110周年にあたるので、

だった大阪城リレーマラソンには現役生とOB・OG会員あわせて36名のエントリーをしていましたが、3月11日の大震災のため中止になりました。来年からの活躍を期待しています。次に、5月4日には現役生のインターハイ地区予選の応援に長居競技場へOB・OG会員が駆けつけ、現役部員と共に声援を送り、終了後はOB同士の懇談会で旧交を温めました。8月21日（日）の3学区公立高校大会も金岡競技場へ多数が応援に参りました。OB・OG会のクラブチームである「清水谷AC」は結成後大阪陸協に登録して4年、練習と試合に取り組み、活動の場を広げており、より多くの会員を募っています。

サッカー部OB会

高28回 橋谷 吉郎

清水谷高校サッカー部OB会は今年で創部64年を迎えます。今年11月23日に行われますOB総会には第25回を数えます。「継続は力なり」というスローガンをもとに北野会長をはじめ、OBの方、現役生と共に母校に集まり、対抗戦や現役生の支援として寄贈式を行い、その後懇親会はアークホテルに移り歴代顧問先生も出席され、親睦交流を深めておられます。前回は1部で母校に50数名のOBが集まり、現役生との対抗戦やまた初の



試みとして住吉高校サッカー部を招き、交流戦をして盛り上がりました。2部ではホテルに30数名が出席され、近況報告など楽しいひと時を過ごしました。この総会には全OB430数名に案内を郵送しております。もし届いていないようでしたら、下記の連絡先までご連絡ください。

硬式テニス部OB会

会長 高31回 岩本 高明

テニス部OB会の伝統は、高3回生から62回生まで引き継がれて来ました。1、「春の平井・井上杯争奪ダブルス戦」及びOB総会を兼ねた新OB歓迎会 2、「秋の団体戦」在校生とOBとの交流を高める対抗戦 3、「親睦ゴルフコンペ」 テニス以外に、体力の落ちたOBの集まり

戦もして、新たな交流が広がっていることにも喜びを感じております。その住吉高校の若いOBがチームを作って充実した活動をしていると聞き、OBによるチームができることを願っております。ぜひ卒業してからもサッカーをしたい方、新チームを作ってやってみませんか？OB会として協力は惜しみません。今後とも11月23日のOB総会に参加していただき、OB会の充実、発展にご協力お願いします。また、10月16日には第7回フェスタ清友が行われます。こちらもサッカー部OBとしてぜひご参加ください。連絡先 stuff-club@gol.com 清水谷高校サッカー部 OB会 SOSクラブ http://homepage2.nifty.com/shimzudani.soccerob/ http://blog.livedoor.jp/sosclub/

回生代表会だより

回生代表会 議長
高40回 立川 優

回生代表は、同学年の会員(11同期生)を代表し、会員と「清友会」、そして母校とをつなぐ重要なパイプ役です。具体的には、同窓会など情報を把握し、清友会(事務局)へ連絡▽回生へ各種イベント案内▽行方不明「防止として住所録更新に協力」などのほか、今年度は母校「創立110周年記念事業」にもご尽力いただいております。今後とも御協力をお願いします。

今回、昨年11月7日(日)と今年2月11日(祝)の全体会議に合わせアンケートを実施。一部を紹介いたしますと、同期生の全体同窓会について、開催頻度で最多は「毎年」(41%)、以下、「2〜3年ごと」(20%)、「4〜5年ごと」(15%)…。規模も170名(高19)、140名(高43)、120名(高20)から、10名(本38)まで様々中には宿泊旅行も(本41、高10)。本科41回は「毎年2回(うち1回は2泊3日の旅行)」。昭和25年ぐらいから計100回?と、深い

絆を伺えます。有志単位で最多のイベントは「小宴会」。続いて「クラス会」「ゴルフ」「ハイキング」の順で、中には「毎月第一金曜日の例会(高9)」、「黒豆の植え付け収穫6月10月、10〜15名(高21)」も。ただ、若い世代ほど、「仕事でも忙しい年頃で、新たな家庭を持ち家族が増え、という頃(高50)」との声も。「全体同窓会を開いたことがない」(高35)回生もいました。自然と次につながる仕組みを考えた「返信はがきメッセージを編集し、文集やニュースに、当日の様子もDVD・ビデオに。学年幹事16名、クラス幹事2名を結成し、専用の郵便局口座(カーパ窓口)(高21)例も参考に。御意見など専用アドレスまで。
shimizudani@live.jp

これらの行事で会員相互の親睦と、現役諸君への援助を目的としたOB会組織です。最近では現役の活躍が目覚ましく、昨年の女子に続き、今年は春の団体戦で男子が本戦に勝ち上がり活躍しました。顧問の松永先生のご指導は、クラブに在籍する価値観を認識させ、技術的にも精神的にも、上を目指すクラブに育て上げて頂きました。多くの顧問先生のご努力と、新しくコートを整備して頂いた学校に、OB会として心よりお礼と感謝を申し上げます。創立110周年のテーマである、現役諸君とのより一層の交流を高める為に、これからも組織を挙げて努力したいと考えております。OBの皆様、母校コート横で皆様の来校をお待ちします。

軟式庭球ソフトテニス部OB・OG会
会長 高17回 黒田 満夫
軟式庭球部OB・OGのみなさん、元気されていますか?
今年(2011年)も、春(5月21日)にOB会「テニス練習会」を開催しました。10時から16時過ぎまで、母校テニスコートをお借りし、16期〜60期のOB/OG・21名(十顧問の先生方)が集い、ラリーに試合に久しぶりの汗を流しました。日頃の運動不足を痛感される方から現役で



落語研究部OB・OG会

「明日もまた 会えるがごとき心地して 別れし人の今ぞ恋しき」 何10年振りかにお会いできた先輩なのに、まるで明日も会えるかのような気持ちになつてしまひ軽い御挨拶だけでお別れしてしまいました。 一夜明けて酔いも醒めれば「もつと昔語りをすればよかつた。」「近況をもつとお聞きすればよかつた。」と悔いられてなりません。在学中特に可愛がつていただいた23期の今津先輩にお会いできたことは何よりも嬉しうございました。また後輩の28期の竹中氏は実業家の大先輩として現在も親身に我が社の経営相談に乗つて頂いております。 32期の現職職家の福車師は、ECC重役で20期の先輩、今泉氏と共に落語教室の講師として招聘いたしました。第三会フェスタでは私の拙い芸を御覧頂いたその今泉氏が「昨年故人となられ、詮ないこととは言えお姿が見られないことは悲しくなりません。 この度は私の出資者である18期の先輩山川氏が私の漫談的落語をビデオに収めて頂き誠に嬉しく存じます。 このCDは私の葬式で坊主のお経の代わりに放映するよう女房子供に遺言いたしました。 私の人生を豊かにしてくれた清水谷、そして落研、感謝の気持ちで一杯です。願わくは落研の再興なることを願つて止みません。」

2011年度清友会海外旅行計画

AUTUMN IN PARIS — 秋のパリを満喫

平成23年度の清友会の海外旅行は、近年になく多数の参加者で25名になりました。今年パリは秋の光景を楽しみたいとの希望があったので10月中旬に実施することになりました。フランスには以前にも参りましたが、今回はパリを中心に聖堂や宮殿、公園そしてルーブル、オルセーといった大美術館だけでなくクリニュー美術館やピカソ美術館、オランジュリー美術館。そしてあまり一般のツアー旅行では行かない美術館。ロダンやモローの美術館にも行く予定です。 パリはファッションやグルメの街でもあるので参加者それぞれの意向によって街を散策していただく予定です。また希望者にはモン・サンミッシェルの修道院やサンジェルマン・アンレイの考古博物館にも足をのぼすゆとりはあります。 パリには郊外のシャルトル大聖堂やヴェルサイユ宮殿を見学してからバスでパリのホテルに入り翌日からは地下鉄などで数日をかけて巡る予定です。 先日参加者を集めて聖堂や美術館のスライドを用いて説明会を開きました。事前にはもう一度パリの街の歩き方や地下鉄利用方の説明会をする予定です。

企画、同行解説 江口善之(高8回、元京都芸大教授)



清水谷高校 創立110周年記念事業

第7回 フェスタ清友

H23.10.16(日) PM1:00~4:00

クラブOB・OGが清水谷高校に集まり旧交を温めましょう! 午前中はスポーツで汗を流し、
午後はクラブOBの情報交換会、合唱、落語で楽しんでいただき、最後は懇親会で盛り上がりましょう

1部 清水谷高校・小体育館

PM1:00~

開会/現役クラブ活動報告 クラブOB・OG会情報交換会など

PM2:00頃~

合唱部OB・OGによる「大合唱」

清水谷高校合唱部のOB・OGを母体とした合唱団Contrailです。
受賞多数の有名な清水谷高校合唱部、若さ溢れる歌声、
大興奮間違いなし!どうぞお楽しみください!

PM2:40頃~

落語研究部OB・OGによる「落語」

「上方落語」桂 福車(及37回 大津2人)

その他二席ほどお楽しみください。

高校では珍しい歴史ある清水谷高校落語研究部。
そのOB・OGがどんなネタで笑わせていただけるか、大いに期待してください!

PM4:00

閉会

閉会の前に清水谷高校の「校歌」を
合唱部OBのもと全員で大合唱します!

2部 懇親会 PM4:30~6:30

場所 清水谷高校前「かごの屋」 ★会費3,000円★
予約お申し込み!

旧交を暖める楽しい宴会です!ぜひご参加下さい!

午前中は ボールゲームフェスタ

AM10:00~12:00

午前中は 体育館でバレーボール、バスケットボール
フットサル(ミニサッカー)

テニスコートで テニス

小体育館では卓球で自由に遊んでください!

クラブ主体ですが、お遊び感覚でお気軽に参加してください。

- 午前中(10~12時)は母校のご好意で体育館・テニスコートを開放していただきます。ご自由にお楽しみください。
- 体育館でスポーツされる方は上履き等をご用意ください。
- 清美館ではお茶を用意していますのでご利用ください。

★お問い合わせ★
清友会事務局 TEL 06-6768-4159 E-mail: seiyukai@carrot.ocn.ne.jp

次回(第8回)フェスタ清友のイベント 催し物 参加者大募集!

平成23年度「同窓 清友会」役員紹介

【敬称略・回生順】

本 44	本 43	本 38	本 32	諮問委員	高 14	高 4	本 37	顧問	高 28	クラブ代表会議長	高 40	立川 優	回生代表会議長	高 16	高 11	監事	高 33	高 23	高 23	高 17	高 15	高 13	高 11	高 10	高 5	幹事	高 22	高 11	高 6	本 43	副会長	高 22	會長											
生駒節子	澤希子	三枝代子	葛田璋子		板倉圭子	原二郎	尾崎公子		橋谷吉郎						松宮清隆	矢倉裕章	山口元美	向井容子	佐野美砂子	杉本末雄	小川佳輝	大宮俊博	和田三左	岩田弘	阪田三弘			伊藤恵美子	藤田哲夫	安江貞夫	岡本和子		日根野文三											
高 8	高 7	高 7	高 6	高 5	高 5	高 4	高 4	高 3	高 2	本 45	本 44	本 43	本 42	本 41	本 40	本 39	本 38	本 37	本 35	本 32	高 34	高 34	高 25	高 22	高 21	高 18	高 17	高 16	高 15	高 13	高 11	高 10	高 9	高 9	高 8	高 7	高 7	高 6	高 5	高 4	高 4	高 3	高 2	
松尾明子	吉岡武子	木下栄子	石龍平	塩川俊平	村上雅治	岡島邦彦	久保洋一	木村弘一	飯田和子	城江美子	瀧本俊恵	北川良子	城口多嘉子	大田幸子	本田博子	岩田郁子	三枝妙子	尾崎節子	芳田璋子	葛田璋子	川口志子	橋本一之	加藤純之	中村泰英	川崎泰二	大石啓子	田中諄子	増田美也子	西田光也子	田中征男	中山隆司	宇野滯子	山本誠人	宇野滋夫	山本眞佐代	酒井重幸	井上謙三郎	圓井謙三郎	藤森裕子	岡田宏一	飯田弘一	山崎和子		
高 42	高 41	高 40	高 40	高 38	高 37	高 36	高 35	高 34	高 33	高 32	高 31	高 30	高 30	高 29	高 29	高 28	高 27	高 26	高 25	高 24	高 23	高 23	高 22	高 21	高 20	高 20	高 19	高 19	高 18	高 17	高 17	高 16	高 15	高 14	高 13	高 13	高 12	高 12	高 11	高 10	高 10	高 9	高 9	
井上雅之	戸倉信昭	立川優	八木素行	植田光	東西宏和	川嶋謙治	中路貴志	橋本敏江	堤石容江	上野恒彦	大野昌彦	寺岡眞子	南利明	松原とも子	田中友輝子	中才敏之	笹村教彰	笹田敬二	松澤敬二	畑中康之	田坂京子	伝馬美弘	小川佳秀	熊順一	湯本益美	塩見一仁	森口章史	鈴木晴美	高木完美	黒田満夫	大石啓夫	釜野篤実	清水宏	三好国三郎	吉永洋輔	新美啓之	杉野利彦	大社康男	田中康二	森竹健	山本喜一郎	村田明美	松本邦夫	森田勉
高 6					東海支部 支部長	高 22		東京支部 支部長	高 63	高 63	高 62	高 62	高 61	高 60	高 60	高 59	高 59	高 58	高 58	高 57	高 57	高 56	高 55	高 55	高 54	高 54	高 53	高 52	高 52	高 50	高 50	高 48	高 47	高 47	高 46	高 45	高 44	高 44	高 43	高 42	高 42			
					三堀 俣		吉田 順		橋口莉奈	宮岡裕輔	後藤未佳	左子光晴	荒木翔平	井上翔衣	信賀哲和	中村和子	柏倉寛至	野坂悠乃	有蘭公輝	野山純	江尻理章	竹田愛	香坂基行	辰巳知里	江藤真理亞	坂口修一	高田直亮	阪田裕美	高月真由美	善積司行	小津奈々絵	岩田徹	笹田淳	新宅隆志	三宅愛子	榎木竜	米岡真由美	原真子	阪本真司	木村芳浩	森本さや子			

創立110周年記念事業

清水谷はひとつ～深める絆、次代に繋ぐ

記念募金

目標金額3000万円の達成を目指し、更なるご協力を賜りますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。
趣意書には、1口1,000円となっておりますが、清友会員は、できれば10口以上をお願いいたします。

○郵便振替口座	大阪府立清水谷高等学校110周年記念募金	00920-5-254549
○銀行振込	口座名義人 大阪府立清水谷高等学校創立110周年記念募金委員会	
	会長 日根野文三	
	三井住友銀行玉造支店	普通預金 6570978
	三菱東京UFJ銀行谷町支店	普通預金 0027191
	みずほ銀行天満橋支店	普通預金 1157373
	りそな銀行大阪営業部	普通預金 1355364

記念式典

日時	平成23年11月6日（日）午後1:30～午後4:30		
場所	NHK大阪ホール		
式次第	第1部	記念式典	
	第2部	記念講演	講師 小田 章 氏（和歌山大学前学長） 高14回生
	第3部	記念イベント	

記念祝賀会

日時	平成23年11月6日（日）午後6:00～午後8:30
場所	ホテルニューオータニ大阪 2階 「鳳凰」
会費	10,000円（着席・オンテーブルビュッフェ）

記念グッズ

販売中



マフラータオル
(19cm×120cm)
1枚 500円



クリアファイル

初代、大正時代の2代目、現在の校舎と生徒の授業や体育祭の写真で構成
3枚一組 200円



マスコット付携帯ストラップ
(青、赤、緑)
1個 500円

記念誌

A4版 96頁 オールカラー 100周年から110周年までの10年間の記念誌を発行します。
※式典、祝賀会にご参加の方には記念品として謹呈いたします。

済美館改修

工事着手日 平成23年6月1日 工事竣工日 平成23年8月31日

9月2・3日開催の文化祭にお披露目をいたしました。

- ① 耐震補強・屋上、外壁の防水補修・クラック補修
- ② 2階の整備
 - クラブ活動、合宿などで使用できるように整備
 - ・キッチン新設
 - ・シャワー室・脱衣室・洗面台・トイレ2カ所を新設
 - 研究授業で使用する機材・備品の整備
- ③ 1階・3階の改修
 - 歴史資料室の改修
 - トイレ改修・椅子収納庫新設

記念募金にご協力を！

平成23年6月30日現在 募金額 約2,350万円!!

目標額 3,000万円まであと650万円

創立110周年記念募金集計表（中間報告）

平成21年10月1日より平成23年6月30日まで

区分	人数	募金金額	区分	人数	募金金額	区分	人数	募金金額	区分	人数	募金金額	区分	人数	募金金額
本23	1	10,000	本46・高2	76	624,000	高23	38	400,000	高45	5	33,000	特別会員	36	574,000
本25	2	105,000	本47	1	5,000	高24	25	198,000	高46	3	16,000	学校110周年積立金より		3,250,076
本26	3	32,000	高3	59	613,000	高25	12	93,000	高47	3	16,000	学校(生徒・PTA)	60	195,240
本27	7	63,000	高4	66	441,000	高26	22	152,600	高48	1	5,000	その他		
本28	2	110,000	高5	72	691,000	高27	8	48,000	高49	6	13,000	PTAOB	10	96,000
本29	8	47,000	高6	61	528,000	高28	14	60,000	高50	1	10,000	きよみづ会	1	100,000
本30	4	33,000	高7	93	833,000	高29	17	103,000	高51	1	10,000	紅型教室	1	10,000
本31	3	14,000	高8	84	708,000	高30	18	61,000	高52	2	2,000	清友観劇会	1	48,400
本32	7	101,000	高9	101	856,000	高31	14	141,000	高53	3	22,000	清天会	1	39,148
本33	5	29,000	高10	85	714,016	高32	4	26,000	高54	1	5,000	その他	1	156,000
本34	11	78,000	高11	72	603,000	高33	8	60,000	高55	2	7,000	計	111	4,468,864
本35	15	83,000	高12	50	240,000	高34	8	39,000	高56	0	0	総合計		23,542,664円
本36	14	118,000	高13	74	705,000	高35	6	19,000	高57	0	0			
本37	23	406,000	高14	37	494,000	高36	9	61,000	高58	6	22,000			
本38	25	205,000	高15	81	666,000	高37	4	15,000	高59	1	1,000			
本39	19	111,000	高16	40	284,000	高38	5	26,000	高60	4	7,000			
本40	33	276,000	高17	29	332,000	高39	2	3,000	高61	7	29,000			
本41	61	435,000	高18	34	241,000	高40	7	135,000	高62	5	13,000			
本42	38	722,000	高19	32	217,000	高41	0	0	高63	2	12,000			
本43	82	1,092,000	高20	35	260,000	高42	5	25,000	計	2,058	19,073,800			
本44	77	772,000	高21	39	373,000	高43	4	22,000						
本45	57	391,000	高22	55	1,491,184	高44	2	11,000						

創立110周年記念募金芳名録

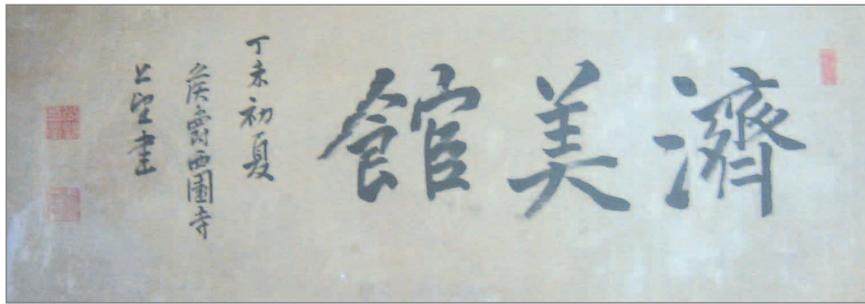
平成23年2月1日から平成23年6月30日まで

平成23年7月1日以降にご寄付いただきました方々につきましては次号に掲載いたします。

(平成23年1月31日までにご寄付いただきました方々につきましては平成22年度会報と特別号に掲載いたしました。)

(敬称略)

柴田加代子	神本眞佐子	本35回	故藤間佳子	覚野裕子	井上昌子	本34回	斎藤阿喜子	本32回	吹原文子	故中川美穂子	本30回	名村公子	本29回	矢野富子	本28回	93名 904,000円	本 科	4名 14,000円	学校(生徒・PTA)	若井勲夫	森川仁	村上万里	彦坂武志	出水幸男	関谷茂紀	菊井忠雄	小原一郎	一色千賀子	9名 72,000円	特別会員							
合田喜代子	大平幸子	上平智子	石原章子	石川滯子	本41回	和田淑子	牧田葉子	本40回	清水敏子	北井知子	川村喜久子	川井葉子	貝田武子	松家武子	中野美保子	恒川幸子	故清水登美子	佐藤恩子	今井敏子	本39回	淀井洋子	泰永富代	本38回	村上昌子	土井昌子	津田美智子	尾崎房子	大内榮子	本37回	山本鈴枝	本36回	芳崎節子	三郎貞子				
山口恵子	柳保世	戸川栄子	斎藤待子	熊澤孝子	植村和孝子	一海孝子	赤松叡子	本45回	好川幸子	毛呂多美	西井愛子	中東愛子	仲久保壽子	瀧本俊恵	鈴木政子	小林理子	河内尚子	小川時子	井上道子	生駒節子	本44回	村井知子	古田和子	萩原好子	二村美江	豊田郁子	高橋久子	大橋悦子	太田澄子	上田明子	石中喜代子	本43回	宮嶋慶子	勝田安子	本42回	樋川富子	中西幸代
池田康子	高4回	和田源三郎	吉岡昌江	村上益子	平野照實	萩原けい	野口菊枝	中村富美子	鈴木孝子	澤田満喜子	井之本末美	3,303名 3,025,600円	高 校	片田晴子	本47回	橋本セツ子	中川操	筒井緑	辻嘉壽子	田村富美子	竹内徳子	清水貞子	塩田節子	小西満	湖崎醇子	儀三武壽実子	鹿嶋重子	小山田洋子	今村慶子	井形綾子	赤川恵以子	本46回・高2回	渡部道子				



西園寺公望公揮毫の額



杯 高等女学校開校記念品

日本画 本科生の卒業記念作品



本5回生 大熊綾野さん



本10回生 小田早苗さん

リニューアルした館内



1F 歴史資料室



1F 歴史資料室



2F 多目的教室



2F 多目的教室



2F 階段室



3F 多目的ホール



済美館モニュメント

平成23年
11/6 日

創立110周年 記念式典 記念祝賀会

会場のご案内

式典

日時 平成23年11月6日(日)
PM1:30~4:30

会場 NHK大阪ホール
〒540-8501 大阪市中央区大手前4-1-20
TEL:06-6937-6000

講演 小田 章氏(高14回)
前和歌山大学学長

イベント

生徒:オーケストラ・
アンサンブル部、
ダンス部、合唱部
清友会:清友コーラス



NHK大阪ホールへの行き方

- 地下鉄谷町線の場合
「谷町四丁目駅」2番出口から
徒歩約3分
- 地下鉄中央線の場合
「谷町四丁目駅」9番出口すぐ

祝賀会

日時 平成23年11月6日(日)
PM6:00~8:30

会場 ホテルニューオータニ大阪
2階「鳳凰」
〒540-8578 大阪市中央区城見1-4-1
TEL:06-6941-1111(代表)

会費 10,000円
オンテュブル・ビュッフェ

予定人数は400名です。
ご参加の方には記念誌・
記念クリアファイルを
進呈します。



ホテルニューオータニ大阪への行き方

- JR大阪環状線の場合
「大阪城公園駅」下車 徒歩約3分
- 地下鉄長堀鶴見緑地線の場合
「大阪ビジネスパーク駅」下車 徒歩約3分
- 各線、「京橋駅」から徒歩約8分

会場移動の方法

NHK大阪ホールからホテルニューオータニ大阪への行き方

- 地下鉄中央線「谷町四丁目駅」→「森ノ宮駅」(乗換)地下鉄鶴見緑地線「森ノ宮駅」→「大阪ビジネスパーク駅」下車 徒歩約3分
- タクシー利用の場合 約8分 1,000円程度(NHKホールから)

清友会行事のお知らせ

第7回 フェスタ清友

平成23年10月16日(日)
〈第1部〉PM 1:00~4:00
清水谷高校 小体育館
詳しくはp.19をご覧ください。

〈第2部〉PM 4:30~6:30
懇親会
会場 「かごの屋」
会費 3,000円

第30回 公開セミナー 薬業年金会館 PM2:00~4:00

〈第1回〉平成23年12月3日(土)
講師 山田 博利氏(高7回)
演題 「本と親しむ ソクラテスからゲゲゲまで」

〈第2回〉平成24年2月25日(土)
講師 中村 純造氏(高22回)
演題 「大阪安全安心の街づくり」

セミナーは清友会会員以外の方も参加できますので、
お問い合わせのうえ多数ご参加下さい。

新年互礼会

平成24年1月22日(日) PM 0:30~3:00
会場 ホテルグランヴィア大阪20階
会費 10,000円
締切り 平成23年12月20日(火)
申込先 清友会事務局

新しい年のはじめを
お祝いいたしましょう。
皆様お問い合わせ
ご参加下さい。



総会での花束贈呈

総会・懇親会

平成24年6月17日(日) PM 0:00~
会場 ホテルグランヴィア大阪20階
会費 8,000円
申込先 各学年回生代表まで

個人情報保護について

プライバシーポリシー

(個人情報保護方針)
社団法人清友会および同窓清友会は、高度情報通信社会における個人情報保護の重要性を認識し、個人情報の保護に努めます。

◎全会員の名簿はプライバシー保護のため、平成4年版以降発行しておりません。各回生で名簿が必要な場合は回生代表を通じて原簿「コピー」または「宛名シール」を頒布いたします。その際、個人情報保護法に則り使用目的に関する誓約書の提出をお願いいたします。

住所・氏名の変更やご逝去等がありましたら、葉書又はFAX・Eメールにて清友会または回生代表までご連絡下さい。

◎会費払込みのご案内
会費の納入は同封の払込用紙でお願いします。

郵便振替口座(会費納入専用)
00910-6-1101489

「同窓 清友会」

◎回生代表の変更があれば、毎年六月末までに事務局までご連絡下さい。

◎同窓会館「済美館」の使用及び母校校舎見学について
事務局までご相談下さい。

◎事務局への連絡、お問い合わせ
済美館一階 厚見姉まで。

住所 大阪市天王寺区清水谷町2-

44(〒543-0011)

清水谷高校内「清友会」

編集後記

東日本大震災及び豪雨被災の皆様に心よりお見舞い申し上げます。

2011年、なでしこジャパン優勝

母校創立110周年の年、同窓会館の済美館も改修され、清友会も新たな同窓会活動を展開して行きます。

ご意見、ご要望をお寄せ下さい。(F)

事務局だより